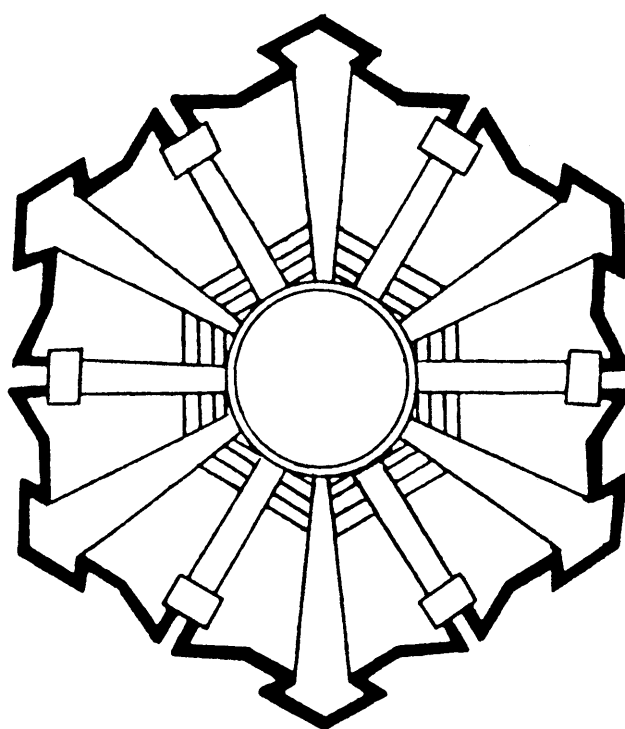


消防年報

平成30年版



北部上北広域事務組合消防本部

令和元年刊行

は し が き

この消防年報は、北部上北広域事務組合の消防現勢と消防に関する各種資料を収録したもので、消防防災行政を広く一般に紹介することを目的として編集したものです。

なお、この消防年報資料は原則として歴年で表し、予算関係は会計年度で作成しておりますが、年月日を明示したものはその時点でのものです。

令和元年12月

北部上北広域事務組合
消 防 本 部

目 次

概 要

消防本部の前身と沿革	1
消防本部・消防署等の位置	4
消防庁舎概要	5
面積・人口・世帯数	6
北部上北広域事務組合 管理者・副管理者・組合議員・監査委員	7
歴代消防長等（北部上北広域事務組合発足後）	8
各種応援協定等	10
各種業務協定等	11
北部上北広域事務組合消防本部組織図	12

庶務関係

消防費当初予算、消防費と人口割・世帯割負担額	13
消防職員配置状況、消防職員年齢状況、消防職員勤続年数状況	14
青森県消防学校及び消防大学校入校状況	15
過去5年間の消防学校入校・消防大学校入校状況	16
免許及び資格取得状況	17

予防関係

消防用設備等設置状況	18
用途別各種受理状況	19
町村別消防用設備等完成検査回数	20
防火対象物数・防火管理者選任届出状況	21
過去5年間の消防同意件数、町村別建築同意等事務処理状況	22
自主防災活動状況	23
危険物規制調（完成検査済証交付施設）	24
危険物申請手数料調	25
危険物事務処理状況調	26

警防関係

平成30年消防活動概要	27
平成30年火災一覧表	30
火災総括表	31
過去5年間の火災件数	32
火災件数	33
過去5年間の救急出動件数	34
過去5年間のドクターヘリ要請件数	35
平成30年救急活動における収容先一覧表	36
救急年代別搬送件数（搬送割合）	37
救命講習会実施状況	38
北部上北広域事務組合管内AED設置施設一覧	39
過去5年間の救助出動件数	40
平成30年救助活動状況	41
消防自動車配置状況	43
無線局一覧	44

むつ小川原国家石油備蓄基地の概要、原子燃料関係施設の概要

むつ小川原国家石油備蓄基地の概要	46
原子燃料関係施設の概要	50

消防団関係

消防団の組織	52
歴代消防団長	53
消防力と現有数	54
団員数の推移、出動延べ人数の推移	55
消防団員の職業構成、消防団員の年齢と在職年数	56
出動状況	57
報酬及び出動手当等	58

概

要

消防本部の前身と沿革

年 度		記 事
昭和 4 2 年度	4 月 1 日	野辺地町消防本部・野辺地町消防署設置（タンク車 2 台、作業用トラック 1 台、職員 14 名）
昭和 4 4 年度	3 月 5 日	野辺地町と平内町で野辺地・平内地区消防事務組合設立許可
昭和 4 5 年度	4 月 1 日	野辺地・平内地区消防事務組合業務開始 （野辺地消防署 タンク車 2 台、救急車兼広報車 1 台、職員 17 名） （平内消防署 ポンプ車 1 台、広報車 1 台、職員 10 名）
昭和 4 7 年度	6 月 1 日	野辺地・平内地区消防事務組合へ横浜町加入 横浜分署設置（ポンプ車 1 台、職員 8 名）総員 53 名
昭和 4 9 年度	6 月 1 日	野辺地・平内地区消防事務組合へ六ヶ所村加入 六ヶ所分署設置（ポンプ車 1 台、広報車 1 台、職員 11 名） 総員 70 名
平成 4 年度	2 月 2 5 日	六ヶ所消防署北分署開署
平成 7 年度	3 月 3 1 日	野辺地・平内地区消防事務組合解散
平成 8 年度	4 月 1 日	組合の複合化に伴い「北部上北広域事務組合」再編、野辺地町に消防本部・野辺地消防署、平内町に平内消防署、横浜町に横浜消防署、六ヶ所村に六ヶ所消防署及び同北分署をそれぞれ設置（ポンプ車等 12 台、三点セット 1、救助工作車 1 台、救急車 7 台、その他の車両 16 台、原付バイク 1 台、職員 151 名）
	5 月 2 3 日	消防本部の指令車更新
	2 月 2 6 日	野辺地消防署の水槽付ポンプ車更新
	3 月 1 3 日	六ヶ所消防署に高規格救急車配置
	3 月 2 4 日	横浜消防署に救急車配置
平成 9 年度	1 2 月 2 5 日	六ヶ所消防署の広報車更新
	2 月 5 日	六ヶ所消防署北分署に高規格救急車配置（2B からの更新）
平成 1 0 年度	3 月 1 5 日	横浜消防署の水槽付ポンプ車Ⅱ型更新
	3 月 1 9 日	六ヶ所消防署に救助工作車Ⅱ型配置
平成 1 1 年度	4 月 1 日	消防本部警防課に「原子力対策係」を設置
	9 月 1 日	略帽を廃止、業務帽（アポロキャップ）へ変更
	1 1 月 5 日	野辺地消防署に高規格救急車配置（2B からの更新）
	3 月 2 3 日	六ヶ所消防署南分署竣工
平成 1 2 年度	4 月 5 日	六ヶ所消防署南分署開署
	1 0 月 3 1 日	六ヶ所消防署に消防用資機材搬送車配置 六ヶ所消防署南分署に消防用広報車兼資機材搬送車配置
	1 1 月 2 1 日	六ヶ所消防署南分署に高規格救急自動車配置 六ヶ所消防署南分署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型配置
	3 月 2 9 日	消防本部に原子力防災資機材・広報兼指揮車配置 野辺地消防署に原子力防災資機材・広報車配置 六ヶ所消防署に原子力防災資機材・広報車配置
平成 1 3 年度	6 月 1 2 日	平内消防署に消防指揮車配置
	8 月 1 6 日	六ヶ所消防署訓練場兼駐車場整備
	1 0 月 2 6 日	六ヶ所消防署庁舎改修
	1 1 月 1 6 日	六ヶ所消防署化学消防ポンプ自動車Ⅱ型配置
	1 2 月 2 5 日	横浜消防署に消防指揮広報車配置
	2 月 2 8 日	六ヶ所消防署化学消火剤貯蔵タンク施設新築
	3 月 1 3 日	六ヶ所消防署資機材倉庫新築

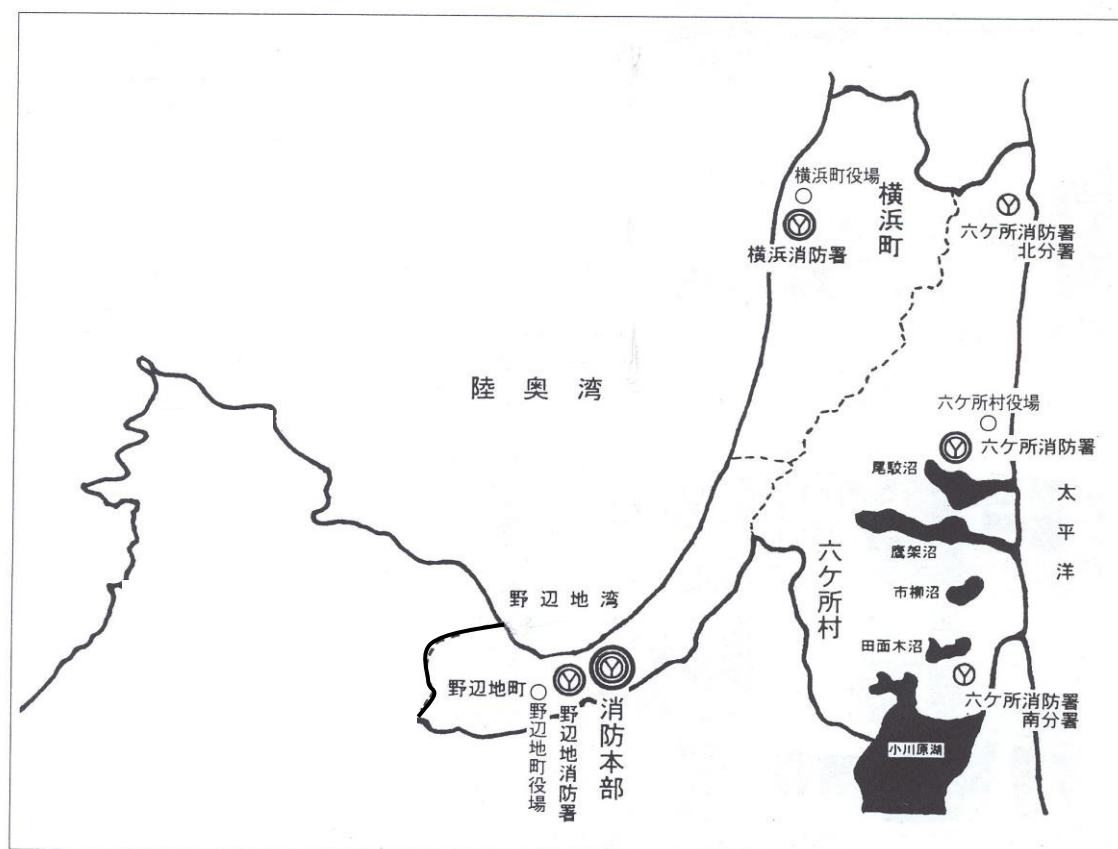
年 度		記 事
平成 14 年度	9 月 17 日	六ヶ所消防署庁舎改修
	12 月 27 日	野辺地消防署に小型動力ポンプ付水槽車Ⅱ型配置
	1 月 20 日	六ヶ所消防署に消防防災用車両（資機材搬送車）配置
	3 月 10 日	六ヶ所消防署に泡原液搬送車配置（更新） 六ヶ所消防署に高規格救急自動車配置（更新）
平成 15 年度	9 月 28 日	苫小牧市石油コンビナート火災に緊急消防援助隊応援出動（消防本部、六ヶ所消防署）～10 月 16 日まで
	11 月 7 日	六ヶ所消防署北分署庁舎棟屋上・外壁防水改修 六ヶ所消防署庁舎一部屋上防水改修
	12 月 9 日	六ヶ所消防署に水路付はしご消防自動車配置
	12 月 10 日	野辺地消防署に 2 台目の高規格救急自動車配置
	12 月 11 日	平内消防署に高規格救急自動車配置
	12 月 18 日	横浜消防署庁舎増改築及び排煙装置設置
	1 月 30 日	横浜消防署に資機材搬送車配置 六ヶ所消防署に資機材搬送車配置
	3 月 11 日	六ヶ所消防署北分署に消防ポンプ自動車（CD-Ⅱ）配置
平成 16 年度	12 月 24 日	横浜消防署に消防ポンプ自動車（CD-Ⅱ 型）配置
	3 月 8 日	六ヶ所消防署に大型化学消防車（大Ⅰ 型）配置（更新）
	3 月 14 日	横浜消防署に小型動力ポンプ（3 台）配置 六ヶ所消防署に消防緊急通信指令施設（Ⅰ 型）配備
	3 月 15 日	六ヶ所消防署に消防車両動態管理・情報システム配備
	3 月 24 日	六ヶ所消防署通信指令装置移設工事
平成 17 年度	4 月 1 日	消防本部の予防課と警防課を統合し消防課に名称変更、2 課体制
	1 月 23 日	六ヶ所消防署北分署に高規格救急自動車配置（更新）
	3 月 23 日	横浜消防署庁舎車庫天井梁部塗膜保護補修工事
平成 18 年度	4 月 1 日	新採用 1 名（職員 168 名）
	2 月 6 日	六ヶ所消防署北分署及び南分署に資機材等保管施設（資機材搬送車兼防災資機材保管庫）新築
	3 月 15 日	六ヶ所消防署北分署に化学消防ポンプ自動車Ⅱ型更新配置
平成 19 年度	4 月 4 日	新採用 4 名（職員 169 名）
	12 月 19 日	六ヶ所消防署に消防用指令車更新配置
	12 月 25 日	下北半島縦貫道路救急車退出路業務開始
	3 月 13 日	六ヶ所消防署に化学消防ポンプ自動車Ⅱ型更新配置
平成 20 年度	4 月 1 日	新採用 2 名（職員 167 名）
	6 月 14 日	野辺地消防署に六ヶ所消防署から化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を配置換え 岩手宮城内陸地震に伴う消防広域応援出動（消防本部 2 名、野辺地消防署 4 名、水槽付消防ポンプ自動車 1 台、指揮広報車 1 台）～6 月 15 日まで
	7 月 10 日	第 29 回原子力発電所等所在市町村消防情報連絡会開催（全国 15 市町村）
	11 月 25 日	消防本部庁舎内の暖房をボイラー式から各部屋 FF 石油ストーブへ変更
	12 月 19 日	六ヶ所消防署庁舎内キュービクルの引込高圧ケーブルを交換
	2 月 27 日	野辺地消防署に消防指令車更新配備
	3 月 31 日	六ヶ所消防署に化学消防ポンプ自動車Ⅱ型配置
平成 21 年度	4 月 1 日	新採用 5 名（職員 169 名）
	12 月 25 日	横浜消防署に高規格救急自動車配置
平成 22 年度	4 月 1 日	新採用 5 名（職員 170 名）
	12 月 1 日	六ヶ所消防署水路付はしご自動車分解修理
平成 23 年度	4 月 1 日	新採用 9 名（職員 171 名）
	3 月 8 日	六ヶ所消防署南分署の高規格救急自動車、高度救命処置用資機材更新
	3 月 14 日	平内消防署水槽付消防ポンプ自動車更新（積載水量 2,000 リットル）

年 度		記 事
平成 24 年度	4 月 1 日	新採用 6 名（職員 173 人）
	4 月 1 日	消防本部の消防課を警防課と予防課に分割、庶務課、予防課、警防課の 3 課体制
	1 1 月 2 7 日	六ヶ所消防署北分署及び南分署、非常用発電設備設置
	1 2 月 1 4 日	横浜消防署内部改修
	1 月 1 7 日	平内消防署、水槽付ポンプ自動車更新（積載水 4,000 リットル）
	3 月 3 1 日	平内消防署が当事務組合から脱退、青森地域広域消防事務組合へ加入
	3 月 3 1 日	職員数 144 人
平成 25 年度	4 月 1 日	新採用 7 名（職員 144 人）
	1 0 月 1 6 日	六ヶ所消防署庁舎及び北分署耐震診断実施
	1 1 月 1 9 日	野辺地消防署、災害対応特殊救急自動車（高規格救急自動車）更新配置
	1 1 月 1 9 日	野辺地消防署、高度救命処置用資機材更新配置
	1 2 月 1 8 日	六ヶ所消防署、消防用広報車更新配置
	1 月 3 0 日	六ヶ所消防署南分署、消防用広報車兼資機材搬送車更新配置
平成 26 年度	4 月 1 日	新採用 7 名（職員 148 人）
	1 0 月 2 0 日	消防本部・野辺地消防署合同庁舎耐震診断実施
	1 月 2 1 日	六ヶ所消防署、大型化学消防自動車分解修理実施
	1 月 2 3 日	六ヶ所消防署、北分署、南分署、泡消火薬剤更新配備
	3 月 4 日	横浜消防署、消防防災用車両（指令車）更新配置
	3 月 7 日	消防救急デジタル無線施設完成
	3 月 8 日	消防救急デジタル無線運用開始
	3 月 1 0 日	六ヶ所消防署、高規格救急自動車更新配置
	3 月 1 0 日	六ヶ所消防署、高度救命処置用資機材更新配置
	3 月 2 3 日	六ヶ所消防署北分署耐震補強工事実施
平成 27 年度	4 月 1 日	新採用者 13 名（職員 154 名）
	7 月 3 1 日	消防本部、広報車更新配置
	1 2 月 2 5 日	消防本部・野辺地消防署合同庁舎耐震補強工事
	2 月 1 日	上十三消防指令センター試験運用開始
	2 月 2 5 日	野辺地消防署、水槽付消防ポンプ自動車更新（水槽 2000ℓ）
	3 月 8 日	六ヶ所消防署、救助工作車更新
平成 28 年度	3 月 1 7 日	高機能消防指令装置完成
	4 月 1 日	新採用者 14 名（職員 162 名）
平成 29 年度	4 月 1 日	上十三消防指令センター本運用開始
	4 月 1 日	新採用者 9 名（職員 169 名）
	1 1 月 2 8 日	六ヶ所消防署、水路付きはしご自動車分解修理実施
	9 月 6 日	消防本部、査察車更新配置
平成 30 年度	3 月 1 3 日	六ヶ所消防署、資機材搬送車更新配置
	4 月 1 日	新採用者 7 名（職員 172 名）
	1 月 1 8 日	野辺地消防署、女性職員用仮眠室等新設工事
	2 月 2 1 日	六ヶ所消防署、資機材庫改修工事
	3 月 1 3 日	六ヶ所消防署北分署、高規格救急自動車更新配置
平成 30 年度	3 月 1 3 日	六ヶ所消防署北分署、高度救命処置用等資器材更新配置

消防本部・消防署等の位置

組合管内の面積：460.92 km²

(青森県面積：9,645.02 km²)



消防庁舎概要



署 所 名	消防本部及び野辺地消防署
所 在 地	〒039 - 3113 野辺地町字田狭沢40番地9
	消防本部庶務課 TEL0175-64-0311 fax0175-64-6939
	予防課 TEL0175-64-0650 fax0175-64-6939
	警防課 TEL0175-64-0150 fax0175-64-0665
	野辺地消防署 TEL0175-64-3126 fax0175-72-1122
延 床 面 積	2,260.30㎡ (庁舎1,973.28 車庫181.18 倉庫105.84)
敷 地 面 積	4,800.00㎡
建 築 構 造	鉄筋コンクリート造2階建
建 築 年 月 日	昭和57年3月20日



署 所 名	横浜消防署
所 在 地	〒039 - 4141 横浜町字三保野127番地1
	TEL0175-78-2119 fax0175-78-2149
延 床 面 積	780.65㎡ (庁舎770.93 倉庫9.72)
敷 地 面 積	2,415.90㎡
建 築 構 造	鉄骨造一部2階建
建 築 年 月 日	昭和57年2月23日 (増改築・平成15年12月18日)
	(一部改修平成24年12月14日)



署 所 名	六ヶ所消防署
所 在 地	〒039 - 3212 六ヶ所村大字尾駸字野附536番地1
	TEL0175-72-2960 fax0175-72-2888
延 床 面 積	1,750.51㎡ (庁舎1,390.76 倉庫359.75)
敷 地 面 積	10,083.64㎡
建 築 構 造	鉄筋コンクリート造2階建
建 築 年 月 日	昭和58年9月24日



署 所 名	六ヶ所消防署北分署
所 在 地	〒039 - 4301 六ヶ所村大字泊字川原75番地101
	TEL0175-77-3525 fax0175-77-3111
延 床 面 積	607.02㎡ (庁舎457.02 倉庫150.00)
敷 地 面 積	1,645.77㎡
建 築 構 造	鉄筋コンクリート造平屋建
建 築 年 月 日	平成5年2月20日
	平成27年3月23日 (耐震補強に伴い庁舎一部改修)



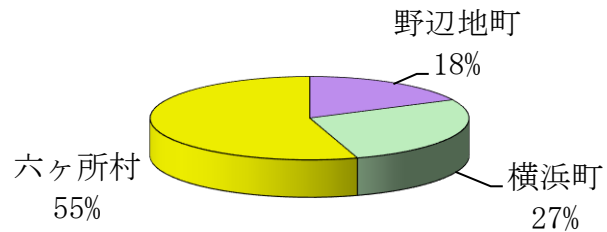
署 所 名	六ヶ所消防署南分署
所 在 地	〒039 - 3214 六ヶ所村大字平沼字二階坂94番地1
	TEL0175-75-2000 fax0175-75-2016
延 床 面 積	614.41㎡ (庁舎464.41 倉庫150.00)
敷 地 面 積	3,727.72㎡
建 築 構 造	鉄筋コンクリート造平屋建
建 築 年 月 日	平成12年3月21日

面積・人口・世帯等

平成30年4月1日現在

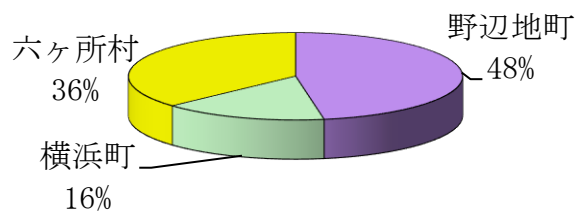
面積

野 辺 地 町	81.86 k m ²
横 浜 町	126.38 k m ²
六ヶ所村	252.68 k m ²
計	460.92 k m ²



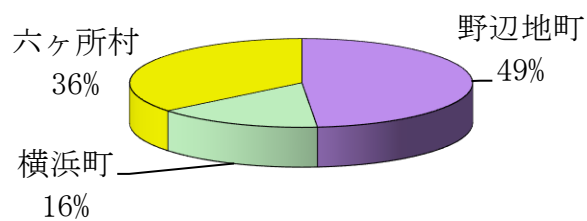
人口

野 辺 地 町	13,520 人
横 浜 町	4,535 人
六ヶ所村	10,538 人
計	28,593 人



世帯数

野 辺 地 町	6,533 世帯
横 浜 町	2,095 世帯
六ヶ所村	4,823 世帯
計	13,451 世帯



北部上北広域事務組合

管理者・副管理者・組合議員・監査委員

平成 30 年 4 月 1 日現在

管 理 者	中谷 純逸	野辺地町長
副管理者	野坂 充	横 浜 町 長
	戸田 衛	六ヶ所村長
議 長	相内 宏一	六ヶ所村議会議員
副 議 長	小坂 徹	野辺地町議会議員
議 員 (議席番号順)	野坂 浩二	横 浜 町 議 会 議 員
	野坂 充	野辺地町議会議員
	寺下 和光	六ヶ所村議会議員
	野村 秀雄	野辺地町議会議員
	小坂 徹	野辺地町議会議員
	鳥谷部 正行	六ヶ所村議会議員
	秋田 雅敏	横 浜 町 議 会 議 員
	沖津 正博	横 浜 町 議 会 議 員
	相内 宏一	六ヶ所村議会議員
監査委員	四戸 巧	学識経験者
	秋田 雅敏	議会選出

歴代消防長等

(北部上北広域事務組合発足後)

(歴代消防長)

平成30年4月1日現在

歴順	階 級	氏 名	就 任 期 間	摘 要
初代	消 防 監	皆 口 實	平成 8年 4月 1日 ～ 平成 9年 6月20日	
2代	消 防 監	桑 野 哲 州	平成 9年 6月21日 ～ 平成10年 3月31日	消防長事務取扱
3代	消 防 監	佐々木 務	平成10年 4月 1日 ～ 平成13年 3月31日	
4代	消 防 監	船 橋 松 蔵	平成13年 4月 1日 ～ 平成15年 3月31日	
5代	消 防 監	大 野 昭	平成15年 4月 1日 ～ 平成20年 3月31日	
6代	消 防 監	寺 下 和 光	平成20年 4月 1日 ～ 平成22年 3月31日	
7代	消 防 監	熊 谷 正 樹	平成22年 4月 1日 ～ 平成27年 3月31日	
8代	消 防 監	荒 川 和 久	平成27年 4月 1日 ～ 平成29年 3月31日	
9代	消 防 監	畑 口 一 保	平成29年 4月 1日 ～	

(歴代消防次長)

歴順	階 級	氏 名	就 任 期 間	摘 要
初代	消防司令長	高 田 多実雄	平成20年 4月 1日 ～ 平成21年 3月31日	
2代	消防司令長	村 山 茂	平成23年 4月 1日 ～ 平成26年 3月31日	
3代	消防司令長	荒 川 和 久	平成26年 4月 1日 ～ 平成27年 3月31日	
4代	消防司令長	畑 口 一 保	平成27年 4月 1日 ～ 平成29年 3月31日	
5代	消防司令長	横 濱 芳 明	平成29年 4月 1日 ～ 平成30年 3月31日	
6代	消防司令長	石久保 国 光	平成30年 4月 1日 ～	

(歴代野辺地消防署長)

歴順	階 級	氏 名	就 任 期 間	摘 要
初代	消防司令長	大 野 昭	平成 8年 4月 1日 ～ 平成15年 3月31日	
2代	消防司令長	高 野 滋	平成15年 4月 1日 ～ 平成17年 3月31日	
3代	消防司令長	鈴 木 義 典	平成17年 4月 1日 ～ 平成21年 3月31日	
4代	消防司令長	村 山 茂	平成21年 4月 1日 ～ 平成23年 3月31日	
5代	消防司令長	小 川 幸 雄	平成23年 4月 1日 ～ 平成25年 3月31日	
6代	消防司令長	畑 口 一 保	平成25年 4月 1日 ～ 平成27年 3月31日	
7代	消防司令長	木 村 司	平成27年 4月 1日 ～	

(歴代横浜消防署長)

歴順	階 級	氏 名	就 任 期 間	摘 要
初代	消防司令長	石 橋 勝 大	平成 8年 4月1日 ～ 平成 9年 3月31日	
2代	消防司令長	藤 島 徳 雄	平成 9年 4月1日 ～ 平成11年 3月31日	
3代	消防司令長	杉 山 広 行	平成11年 4月1日 ～ 平成14年 3月31日	
4代	消防司令長	竹 田 武 美	平成14年 4月1日 ～ 平成18年 3月31日	
5代	消防司令長	菊 池 繁 実	平成18年 4月1日 ～ 平成20年 3月31日	
6代	消防司令長	西 濱 敏 美	平成20年 4月1日 ～ 平成22年 3月31日	
7代	消防司令長	若 佐 昭 男	平成22年 4月1日 ～ 平成23年 3月31日	
8代	消防司令長	大 関 昭 夫	平成23年 4月1日 ～ 平成24年 3月31日	
9代	消防司令長	長谷川 昭 雄	平成24年 4月1日 ～ 平成27年 3月31日	
10代	消防司令長	大 関 俊 彦	平成27年 4月1日 ～	

(歴代六ヶ所消防署長)

歴順	階 級	氏 名	就 任 期 間	摘 要
初代	消防司令長	高 橋 誠 人	平成 8年 4月1日 ～ 平成10年 3月31日	
2代	消防司令長	寺 下 和 光	平成10年 4月1日 ～ 平成14年 3月31日	
3代	消防司令長	辻 浦 英 朗	平成14年 4月1日 ～ 平成20年 3月31日	
4代	消防司令長	佐々木 進	平成20年 4月1日 ～ 平成24年 3月31日	
5代	消防司令長	橋 本 龍 司	平成24年 4月1日 ～ 平成27年 3月31日	
6代	消防司令長	佐 藤 憲 彦	平成27年 4月1日 ～ 平成28年 3月31日	
7代	消防司令長	小 泉 政 和	平成28年 4月1日 ～ 平成30年 3月31日	
8代	消防司令長	中 村 和 夫	平成30年 4月1日 ～	

(歴代平内消防署長)

歴順	階 級	氏 名	就 任 期 間	摘 要
初代	消防司令長	佐々木 務	平成 8年 4月1日 ～ 平成10年 3月31日	
2代	消防司令長	船 橋 勝 美	平成10年 4月1日 ～ 平成13年 3月31日	
3代	消防司令長	小 形 弘	平成13年 4月1日 ～ 平成18年 3月31日	
4代	消防司令長	加 藤 哲 郎	平成18年 4月1日 ～ 平成21年 3月31日	
5代	消防司令長	田 村 政 幸	平成21年 4月1日 ～ 平成24年 3月31日	
6代	消防司令長	小 川 司	平成24年 4月1日 ～ 平成25年 3月31日	

※平内消防署は平成25年3月31日付で当事務組合を脱退した。

各種応援協定等

平成30年4月1日現在

青森県消防相互応援協定

協定先	締結年月日	内容
県内全市町村長、県内全消防機関の管理者	平成28年2月24日 (平成5年2月25日付けで締結していた旧協定は、平成28年2月29日付けをもって廃止した)	大規模な自然災害、大規模な火災、武力攻撃による災害、放射性物質・生物又は化学剤災害、集団救急救助

青森県広域航空消防応援協定

協定先	締結年月日	内容
青森県知事	平成7年4月1日	防災ヘリコプターの応援要請について必要な事項

青森県内消防相互応援協定（各町村消防団含む）

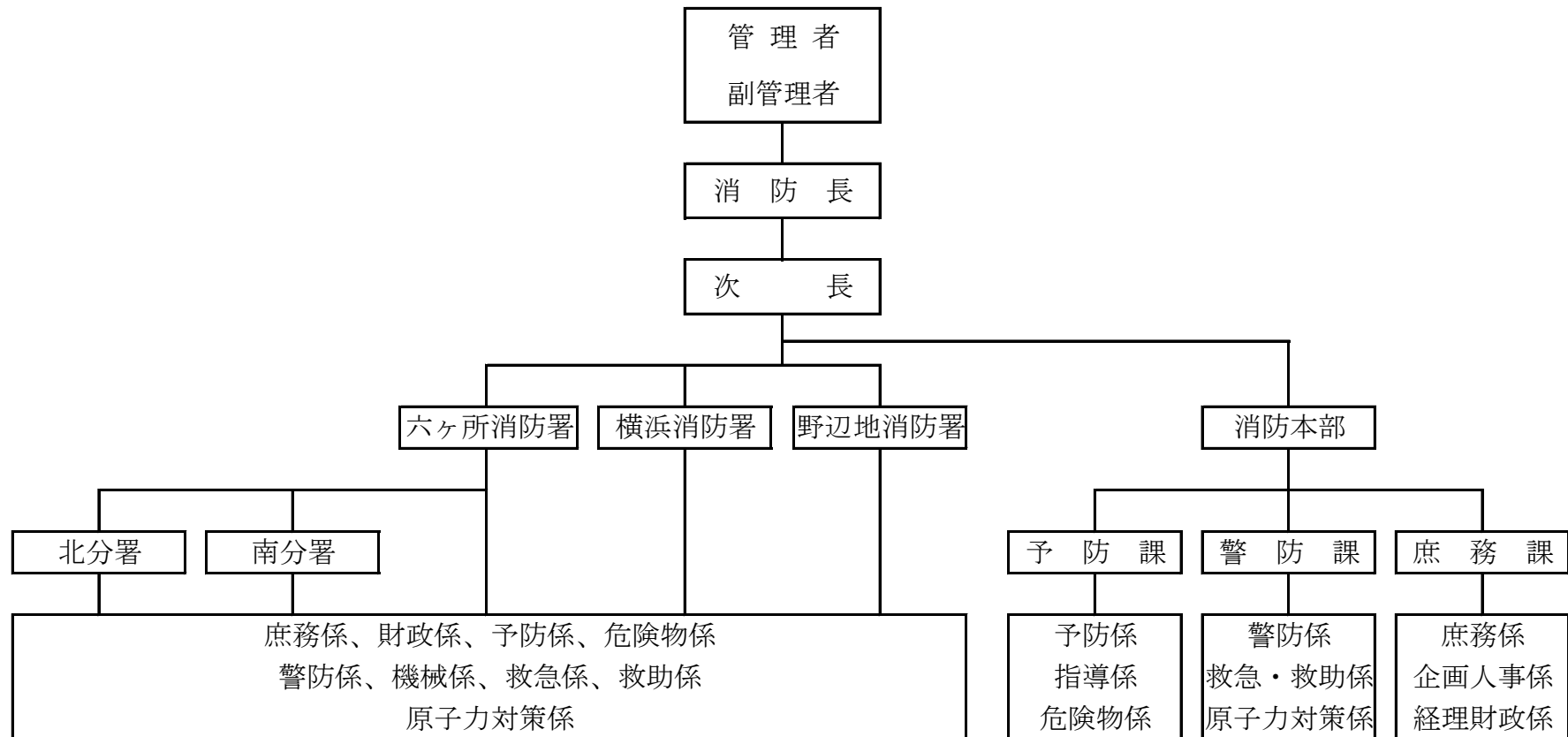
協定先	締結年月日	内容
十和田市、野辺地町	昭和35年6月23日	火災、水害
七戸町、上北町、東北町、天間林村、野辺地町、横浜町、六ヶ所村	昭和35年7月1日	火災、水害
青森市、平内町、野辺地町	昭和35年8月2日	火災
青森市、蓬田村、平内町	昭和37年12月12日	火災
中部上北事務組合、野辺地町	昭和42年10月2日	災害
下北地域広域行政事務組合、野辺地・平内地区消防事務組合	昭和56年4月1日	火災、災害、救急
下北地域広域行政事務組合、横浜町、六ヶ所村、むつ市、大間町、東通村、風間浦村、佐井村	昭和58年10月22日	火災、その他の災害
中部上北事務組合、野辺地・平内地区消防事務組合	昭和60年4月1日	火災、救急、その他の災害
三沢市、六ヶ所村	昭和60年4月1日	全災害
青森市、黒石市、五所川原市、十和田市、平川市、平内町、今別町、外ヶ浜町、蓬田村、中泊町、藤崎町、板柳町、七戸町、青森地域広域消防事務組合、弘前地区消防事務組合、黒石地区消防事務組合、五所川原地区消防事務組合、十和田地区消防事務組合、北部上北広域事務組合、中部上北広域事業組合	平成18年8月25日	火災、救急・救助、その他の災害
中部上北広域事業組合管理者、北部上北広域事務組合管理者	平成28年2月1日	上記相互応援協定に係る取り決め事項（火災、救急、出動指令、ドクターヘリの警備）

各種業務協定

協定先	締結年月日	内容
三沢防衛施設事務所、東京航空局三沢空港事務所、野辺地・平内地区消防事務組合	平成3年10月25日	航空事故災害
上十三医師会、野辺地町、横浜町、六ヶ所村	平成8年3月28日	災害時医療救護
青森県上北地域県民局長、野辺地町、北部上北広域事務組合	平成19年12月13日	国道279号（下北半島縦貫道路）救急車退出路に関する運用協定
青森県警察本部、野辺地警察署、北部上北広域事務組合消防本部消防長	平成23年3月1日	事件、災害等の発生に伴う警察と消防との通報要領に関する申合せ
青森県知事、県内事務組合又は市町長（10事務組合管理者、3市長、1町長）	平成24年8月20日	大規模災害時における青森県防災航空隊への航空支援に関する協定
下北地域県民局地域整備部長、下北地域広域行政事務組合消防本部消防長、北部上北広域事務組合消防本部消防長	平成24年11月20日	泊・白糠トンネル非常時対応の覚書
下北地域広域行政事務組合管理者、北部上北広域事務組合管理者	平成24年12月20日	泊・白糠トンネル消防相互応援協定
六ヶ所村長、北部上北広域事務組合消防本部消防長	平成25年4月1日	泊海岸保全施設（泊海岸防潮水門）設置及び管理運用に関する協定
北部上北広域事務組合管理者、マエダストア野辺地店、マックスバリュ東北株式会社、株式会社菅文	平成25年6月21日	緊急消防援助隊派遣における食料等の調達に関する協定
青森県上北地域県民局長、野辺地町、北部上北広域事務組合、中部上北広域事業組合	平成27年3月26日	国道279号（下北半島縦貫道路）救急車退出路に関する運用協定
青森地域広域消防事務組合管理者、弘前地区消防事務組合管理者、八戸地域広域市町村圏事務組合管理者、五所川原地区消防事務組合管理者、十和田地域広域事務組合管理者、三沢市長、下北地域広域行政事務組合管理者、つがる市長、北部上北広域事務組合管理者、中部上北広域事業組合管理者、鰯ヶ沢地区消防事務組合管理者、北海道旅客鉄道（株）鉄道事業本部長、東日本旅客鉄道（株）執行役員盛岡支社長、東日本旅客鉄道（株）執行役員秋田支社長、青い森鉄道（株）社長、津軽鉄道（株）社長、弘南鉄道（株）社長、日本貨物鉄道（株）東北支社長、八戸臨海鉄道（株）社長	平成28年3月25日 （平成22年9月28日付けＪＲと、また平成23年12月22日付け青い森鉄道との旧協定は、平成28年3月25日をもって廃止した）	鉄道災害発生時における消防活動に関する協定
八戸海上保安部、北部上北広域事務組合	平成29年6月15日 （昭和63年8月26日付けで締結していた旧協定は、平成29年7月1日付けをもって廃止した）	船舶火災等
青森海上保安部、北部上北広域事務組合	平成29年8月1日	船舶火災等

北部上北広域事務組合消防本部組織図

平成30年4月1日現在



庶務關係

消防費当初予算

(単位：千円)

歳入	30年度 (A)	29年度 (B)	比較 (A - B)
分担金及び負担金	1,405,308	1,316,812	88,496
使用料及び手数料	16,075	21,924	△ 5,849
国庫支出金	0	30,000	△ 30,000
県支出金	40,963	23,973	16,990
財産収入	1	0	1
繰入金	0	0	0
諸収入	389	1,016	△ 627
計	1,462,736	1,393,725	69,011

歳出	30年度 (A)	29年度 (A)	比較 (A - B)
人件費	1,256,556	1,196,721	59,835
物件費	101,245	140,085	△ 38,840
補助費	31,200	25,647	5,553
普通建設事業費	66,329	23,867	42,462
公債費	0	0	0
基金積立利子	1	0	1
積立金	7,405	7,405	0
計	1,462,736	1,393,725	69,011

消防費と人口割・世帯割負担額

(単位：千円)

歳出決算額	29年度 (A)	28年度 (B)	比較 (A - B)
消防費	1,397,759	1,588,553	△ 190,794
消防本部費	222,089	200,450	21,639
消防署費	1,110,093	1,047,437	62,656
消防施設費	64,821	339,818	△ 274,997
救急車退出路費	756	848	△ 92
公債費	0	0	0
基金積立金	0	0	0
人口1人当たり	48	54	△ 6
1世帯当たり	104	119	△ 15

消防職員配置状況

平成30年4月1日現在

区分	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
消防本部	20	1	4	10	4	1		
野辺地消防署	46		1	17	5	1	4	18
横浜消防署	32		1	7	4	3	5	12
六ヶ所消防署	74		1	37	9	1	5	21
本署	44		1	19	4	1	4	15
北分署	15			9	3			3
南分署	15			9	2		1	3
合計	172	1	7	71	22	6	14	51
条例定数	173							

消防職員年齢状況

平成30年4月1日現在

区分	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
20歳 未満	4							4
20歳 ～24歳	33							33
25歳 ～29歳	22						9	13
30歳 ～34歳	10					4	5	1
35歳 ～39歳	25			4	19	2		
40歳 ～44歳	19			16	3			
45歳 ～49歳	23			23				
50歳 ～54歳	17			17				
55歳 ～60歳	19	1	7	11				
合計	172	1	7	71	22	6	14	51

消防職員勤続年数状況（消防歴）

平成30年4月1日現在

区分	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
1年 未満	7							7
1年 ～4年	40						5	35
5年 ～9年	20					2	9	9
10年 ～14年	5				1	4		
15年 ～19年	32			14	18			
20年 ～24年	12			9	3			
25年 ～29年	33		2	31				
30年 ～34年	6		1	5				
35年 以上	17	1	4	12				
合計	172	1	7	71	22	6	14	51

青森県消防学校及び消防大学校入校状況

平成31年3月31日現在

所属	職員数	青森県消防学校														消防大学校						
		救急				救助科	警防科	初級幹部科	中級幹部科	予防査察科	予防科（予防課程含む）	危険物科	火災調査科（予防科火災調査課程含む）	特殊災害科	災害対策課程	警防科	幹部科	火災調査科	救助科	救急科	予防科	危険物科
		救急Ⅰ	救急Ⅱ	標準	救急科																	
消防本部	20	5	5	8	2	10	12	2	9	2	8	2	3	1	4		7	1	1		2	1
野辺地消防署	46	9	8	10	20	20	7	1	12	3	4		3				2	1	1			
横浜消防署	32	1	1	8	14	15	6		6	4	4		7	1		2	1				2	
六ヶ所消防署	74	12	12	34	24	37	24		20	10	3	5	9	6	2	4	7	1	5	1	2	
合計	172	27	26	60	60	82	49	3	47	19	19	7	22	8	6	6	17	3	7	1	6	1
																41						

過去５年間の消防学校入校及び消防大学校入校状況

平成31年3月31日現在

種 別			年 度	計	平成30年度				平成29年度				平成28年度				平成27年度				平成26年度			
					本	野	横	六	本	野	横	六	本	野	横	六	本	野	横	六	本	野	横	六
青森県消防学校	初任教育		50		1	2	4		2	4	3		5	4	5	1	3	2	7	1	4	1	1	
	専科教育	警防科	10	1	1	1	1					1	1	1	1					1			1	
		特殊災害科	3							1	1								1					
		予防査察科	6						1	1	1						1	1	1					
		危険物科	3								1					1			1					
		火災調査科	9	1	1	1	1						1	1	1							1	1	
		救急科	42		1	1	3		1	2	3	1	4	3	5	1	3	2	6	2	3		1	
		救助科	22		1	1	2		1	1	1		3	1	2		2	1	1		2	1	2	
	幹部教育	中級幹部科	20	1	2	1	1		2		1		2		1		2	1	2	1	1		2	
	その他	新任消防長研修																						
		災害対策課程	5									3			2									
		特別聴講	30	1	10	1	4					3	4								5		2	
		講師派遣	51		6	4	7						8	3	5						7	4	7	
消防大学校	総合教育	幹部科	7	1			1	1			1				1		1					1		
		上級幹部科																						
		新任消防長科																						
	専科教育	警防科	1																		1			
		救助科	2								1								1					
		救急科	1																1					
		予防科																						
		危険物科																						
		火災調査科																						
		その他講習受講	1				1																	
計			263	5	23	12	25	1	7	9	13	8	28	13	23	3	12	7	21	5	23	7	18	

※本—消防本部 野—野辺地消防署 横—横浜消防署 六—六ヶ所消防署

免許及び資格取得状況

平成30年4月1日現在

所 属	職 員 数	救 急 救 命 士	応 急 手 当 指 導 員	防 火 管 理 者	消 防 設 備 士	消 防 設 備 点 検 資 格 者	小 型 船 舶 操 縦 士	潜 水 士	水 上 安 全 救 助 員	自 動 車 整 備 士	電 気 工 事 士	石 油 燃 焼 機 器 技 術 管 理 士	有 機 溶 剤 作 業 主 任 者	毒 劇 物 取 扱 責 任 者	火 薬 類 取 扱 保 安 責 任 者	車 両 系 建 設 機 械 運 転 技 能	移 動 式 ク レ ン 運 転 士	玉 掛 け	運 転 免 許						無 線	危 険 物 取 扱 者			溶 接 技 能 者		ガ ス				酸 素 欠 乏 危 険 作 業 主 任 者	酸 素 欠 乏 ・ 硫 化 水 素 危 険 作 業 主 任 者	高 所 作 業 車 運 転 技 能 講 習 修 了 者	安 全 衛 生 推 進 者 （ 衛 生 管 理 者 含 む ）
																			普 通	中 型	大 型	大 型 特 殊	小 型 特 殊	けん 引	陸 上 特 殊 無 線 技 士	甲 種	乙 種	丙 種	ガ ス	アーク（電気）	高 圧 ガ ス 販 売 主 任 者	高 圧 ガ ス 製 造 保 安 責 任 者	液 化 石 油 ガ ス 設 備 士	医 療 ガ ス 保 安 管 理 技 術 者 講 習 修 了 者				
消防本部	20	4	15	1	2		3	3	1		2		1			5	8	8	3	2	15	7		1	19		3	1	5				1				2	
野辺地消防署	46	11	32	2	1		10	8	2			1				3	10	10	13	6	27	9		44		7	4	2		1		1				1		
横浜消防署	32	11	21	1	1		7	4				2				2	5	5	11	5	16	3		30	1	5		1								2		
六ヶ所消防署	74	18	66		1		22	13	1	2	6	1	2			28	61	63	14	4	56	27		3	70		11	11	16	2			1			2	1	2
合計	172	44	134	4	5		42	28	4	2	8	4	3			38	84	86	41	17	114	46		4	163	1	26	16	24	2	1		2	1		2	1	7

予 防 関 係

消防用設備等設置状況

平成31年3月31日現在

防火対象物用途 区分	150㎡以上の防火対象物数	屋内消火栓設備				自動火災報知設備				消防用設備等設置防火対象物数					備考
		要設置防火対象物数	設置済防火対象物数	未設置防火対象物数	設置率(%)	要設置防火対象物数	設置済防火対象物数	未設置防火対象物数	設置率(%)	スプリンクラー設備	非常警報設備	避難器具	誘導灯	消する火災報知通設備	
1	イ	2	2	2	100	2	2		100		2		2		※令32条及び法第17条の2の5等適用対象物は除く。
	ロ	47	1	1	100	14	14		100		29		41		
2	イ														
	ロ	3	1	1	100	3	3		100		2	1	3		
	ハ														
	ニ	1				1	1		100		1		1		
3	イ														
	ロ	29				8	7	1	88		6	1	29		
4		52	6	6	100	31	30	1	97		17		50		
5	イ	20	5	5	100	30	30		100	1	2	3	20	12	
	ロ	297	16	16	100	67	67		100		13	32	16		
	イ(1)														
	(2)	1				1	1		100	1	1	1	1	1	
	(3)	1				1	1		100			1	1	1	
	(4)	10				3	3		100				9		
	ロ(1)	17	5	5	100	17	17		100	17	4		17	16	
	(2)														
	(3)														
	(4)														
	(5)														
	ハ(1)	8				6	6		100			1	8	2	
	(2)														
	(3)	12	3	3	100	12	12		100		4		12	5	
	(4)												1		
	(5)	8	1	1	100	7	7		100		1		9	3	
	ニ	1				1	1		100				1		
7		24	20	20	100	21	21		100		2	7	7		
8		3	1	1	100	3	3		100		2	1	3		
9	イ														
	ロ	3				1	1		100		1		3		
10		1									1				
11		16	2	2	100	2	1	1	50		6	1	1		
12	イ	167	23	20	87	73	69	4	95		3		38		
	ロ														
13	イ	64				10	10		100		1		2		
	ロ														
14		220	16	16	100	54	54		100				21		
15		902	59	59	100	102	102		100		91	7	65	1	
16	イ	106	9	9	100	42	39	3	93	4	20	7	63	8	
	ロ	121	13	13	100	16	16		100		8	3	17		
17		2				2	1	1	50				1		
合計		2,138	183	180	3	98	530	519	11	98	23	217	66	442	49

※政令第1表は以下のとおり

- 1 イ 劇場、映画館、演芸場又は観覧場
- 1 ロ 公会堂、集会場
- 2 イ キャバレー、カフェー、ナイトクラブ、その他これらに類するもの
- 2 ロ 遊技場又はダンスホール
- 2 ハ 風俗営業等、その他これに類するものとして総務省令で定めるもの
- 2 ニ カラオケボックス、個室ビデオ店等
- 3 イ 待合、料理店、その他これらに類するもの
- 3 ロ 飲食店
- 4 百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場
- 5 イ 旅館、ホテル又は宿泊所
- 5 ロ 寄宿舍、下宿又は共同住宅
- 6 イ(1) 避難のために患者の介助が必要な病院
- (2) 避難のために患者の介助が必要な有床診療所
- (3) 病院(1)を除く、有床診療所(2)を除く、有床助産所
- (4) 無床診療所、無床助産所
- 6 ロ(1) 老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム等
- (2) 救護施設
- (3) 乳児院
- (4) 障害児入所施設
- (5) 障害者支援施設
- 6 ハ(1) 老人デイサービスセンター、老人福祉センター等
- (2) 更生施設
- (3) 助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設等
- (4) 児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設等
- (5) 身体障害者福祉センター、地域活動支援センター等
- 6 ニ 幼稚園又は特別支援学校
- 7 小、中、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、各種学校の類
- 8 図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの
- 9 イ 公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの
- 9 ロ イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場
- 10 車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場
- 11 神社、寺院、教会その他これらに類するもの
- 12 イ 工場又は作業場
- 12 ロ 映画スタジオ又はテレビスタジオ
- 13 イ 自動車車庫又は駐車場
- 13 ロ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫
- 14 倉庫
- 15 前各項に該当しない事業所
- 16 イ 1～4、5イ、6、9イに掲げる用途が存する複合用途防火対象物
- 16 ロ イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物
- 17 重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡等

用途別各種受理状況

平成30年4月1日～平成31年3月31日

区分 防火対象物用途	防火 管 理 者 選 任 届	防 火 計 画	避 難 訓 練	圧縮 アセチレン ガス等設置 届	圧縮 アセチレン ガス等廃止 届	防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	給湯・ 湯沸設備・ 乾燥設備等 設置届	発電・ 変電・蓄電池 設備等設置 届	ネオン 管 灯 設 備 設 置 届	水素ガス充てん 気球設置届	発火のおそれ ある行為の届	煙火打上げ・ 仕掛け届	催物 開 催 届	水道 断・減水 届	道 路 工 事 届	露 店 の 開 設 届	指 定 洞 道 届	共同防火 管理協議（変 更）事項届	少量危険物貯 蔵取扱（変更） 届	少量危険物貯 蔵取扱廃止届	禁 止 行 為 解 除 承 認 申 請	合 計
1	イ		1	1																		2
	ロ	4	3	10		2	1	1			1					1			2			25
2	イ			1																		1
	ロ			1																		1
	ハ																					
	ニ																					
3	イ																					
	ロ			2		3																5
4		10	7	33	1	4	1	1								1			1			59
5	イ	1	1	9		2	1	1														15
	ロ	6	2	25	2	5	6	2											4	1		53
6	イ(1)			2																		2
	(2)			1																		1
	(3)																					
	(4)	1	1	2																		4
	ロ(1)	3	5	26				1			3					3						41
	(2)																					
	(3)																					
	(4)																					
	(5)			1																		1
	ハ(1)	3	6	11							2											22
	(2)																					
	(3)		4	13	1	2	2	2			1	1										26
	(4)					1													1			2
	(5)	1	1	4		1	1												1			9
	ニ																					
7		12	9	23		3		2			1	7							3	1		61
8		1	1	3			1			1	1											8
9	イ																					
	ロ																					
10						1																1
11						2													2			4
12	イ	2	37	15		3	1	1											2	1		62
	ロ																					
13	イ					2													1			3
	ロ																					
14			12	1		13		1			1											28
15		18	43	36	2	27	13	10			8								30	9		196
16	イ	4	9	25		2														1	5	46
	ロ	3	5	4		4	1												3			20
17				1																		1
そ の 他					3		4	6			10	15	9		55	17			5			124
合 計		69	147	250	9	77	32	28		1	28	23	9		55	22			55	13	5	823

町村別消防用設備等完成検査回数

平成30年4月1日～平成31年3月31日

町 村 別 防火対象物用途			野辺地町	横浜町	六ヶ所村	計
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場				
	ロ	公会堂、集会場			2	2
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ、その他これらに類するもの				
	ロ	遊技場又はダンスホール				
	ハ	風俗営業等、その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの				
	ニ	カラオケボックス、個室ビデオ店等	1			
3	イ	待合、料理店、その他これらに類するもの				
	ロ	飲食店				
4		百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場	2		1	3
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	1	1	1	3
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	3		13	16
6	イ(1)	避難のために患者の介助が必要な病院				
	(2)	避難のために患者の介助が必要な有床診療所	1			1
	(3)	病院(1)を除く、有床診療所(2)を除く、有床助産所				
	(4)	無床診療所、無床助産所	1			1
	ロ(1)	老人短期入所施設、介護老人ホーム、特別介護老人ホーム等	2	1	2	5
	(2)	救護施設				
	(3)	乳児院				
	(4)	障害児入所施設				
	(5)	障害者支援施設				
	ハ(1)	老人デイサービスセンター、老人福祉センター等				
	(2)	更生施設				
	(3)	助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設等	2		1	
	(4)	児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設等				
	(5)	身体障害者福祉センター、地域活動支援センター等	4			
	ニ	幼稚園又は特別支援学校				
7		小、中、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、各種学校の類	4			4
8		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの			1	1
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの				
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場				
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場				
11		神社、寺院、教会その他これらに類するもの	2		1	3
12	イ	工場又は作業場	2	1	15	18
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫又は駐車場				
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫				
14		倉庫	1		9	10
15		前各項に該当しない事業所	3	7	38	48
16	イ	1～4、5イ、6、9イに掲げる用途が存する複合用途防火対象物	5	1	1	7
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	1		11	12
17		文化財				
合 計			35	11	96	142

防火対象物数・防火管理者選任届出状況

平成31年3月31日現在

防火対象物用途 区分		防火対象物数								防火管理者			
		甲種防火対象物				乙種防火対象物				要選任防火対象物	選任済防火対象物	未選任防火対象物	選任率(%)
		野辺地町	横浜町	六ヶ所村	計	野辺地町	横浜町	六ヶ所村	計				
1	イ	1		1	2					2	2		100
	ロ	3	3	9	15	14	13	16	43	58	39	19	67
2	イ												
	ロ	2		1	3					3	3		100
	ハ												
	ニ					1			1	1	1		100
3	イ												
	ロ	9	1		10	9	2	4	15	25	14	11	56
4		16	2	11	29	4	2	3	9	38	32	6	84
5	イ	4	3	8	15					15	15		100
	ロ	19	3	57	79		1	1	2	81	48	33	59
6	イ	(1)											
		(2)	1		1					1	1		100
		(3)	1		1					1	1		100
		(4)											
	ロ	(1)	9	4	4	17				17	17		100
		(2)											
		(3)											
		(4)											
		(5)											
	ハ	(1)	1		2	3		1	1	4	3	1	75
		(2)											
		(3)	3	2	6	11				11	9	2	82
		(4)											
		(5)	2			2				2	2		100
	ニ		1		1					1	1		100
7		10	1	9	20					20	20		100
8		1		2	3					3	2	1	67
9	イ												
	ロ	3			3					3	2	1	67
10													
11		7	2	3	12	1		2	3	15	7	8	47
12	イ	3	3	11	17			1	1	18	12	6	67
	ロ												
13	イ												
	ロ												
14			2	5	7					7	6	1	86
15		20	7	109	136	4		14	18	154	77	77	50
16	イ	25	6	12	43	4	1	1	6	49	35	14	71
	ロ	3	1	10	14					14	9	5	64
17													
合 計		143	41	260	444	37	20	42	99	543	358	185	66

過去5年間消防同意件数

年別 町村別	26 年		27 年		28 年		29 年		30 年	
	指導なし	指導あり	指導なし	指導あり	指導なし	指導あり	指導なし	指導あり	指導なし	指導あり
野辺地町	53	1	57	10	47	28	57	12	66	7
横浜町	2	1		2	3	1	8	2	1	17
六ヶ所村	29	12	48	2	37	34	51	24	53	29
小計	84	14	105	14	87	63	116	38	120	53
合計	98		119		150		154		173	

町村別建築同意等事務処理状況

区分 町村別	新築	増築	改築	計画変更	その他	計
野辺地町	55	8		9	1	73
横浜町	14	2		2		18
六ヶ所村	64	8		10		82
合計	133	18	0	21	1	173

自主防災組織の現況

(平成30年4月1日現在)

区 分	町村名	名 称	人員数	結成年月日
幼年消防クラブ	野辺地町	野辺地カトリック幼稚園幼年消防クラブ	34名	平成24年11月1日
	横浜町	ちどり保育園幼年消防クラブ	27名	昭和63年8月12日
女性防火クラブ	野辺地町	野辺地町漁業協同組合婦人防火クラブ	22名	平成7年7月1日
	横浜町	横浜町婦人防火クラブ	30名	平成10年4月1日
	六ヶ所村	泊婦人消防協力隊	9名	平成4年5月1日

区 分	組織数	人員数
幼年消防クラブ	2	61名
女性防火クラブ	3	61名

危険物施設数（完成検査済証交付施設）

平成31年3月31日現在

区分		製造所等の別	計	製造所	貯蔵												取扱										事業所数		
					屋内貯蔵所					屋外タンク貯蔵所		屋内タンク貯蔵所		地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所				移送取扱所		一般取扱所					
					平屋建	高層式	特定	平屋建以外	建築物内設置	特定	特定	平屋建以外	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	船舶	自家用	土木重機	特定	特定	ボイラ消費	充てん	詰替え					
数量別	5倍以下	167		14		1				2		13	6	35		76		4	1	3				23	9	1			
	5倍を越え10倍以下	48		1						6		2	2	20		3		8	3	4				8	3				
	10〃50	70		1						22				15		1	1	9	3	6				21	5	3	4		
	50〃100	22		2						6				3				4						7					
	100〃150	7																7											
	150〃200	10												3				5						2					
	200〃1,000	7								1				1				4						1		1			
	1,000〃5,000	17								6	4													11					
	5,000〃10,000〃	2								2	2																		
10,000倍を越えるもの	59								58	58											1	1							
合計		本年度計	409		18		1			103	64	15	8	77		80	1	41	7	13		1	1	73	17	5	4	146	
		前年度計	399		15		1			103	64	16	8	77		71	3	40	7	12		1	1	73	17	5	4	144	
町村別	野辺地町	79		4		1				1		3		26		21		12	2	5				12	2	3	4	53	
	横浜町	31								3				4		13		6	1					5	1			14	
	六ヶ所村	299		14						99	64	12	8	47		46	1	23	4	8		1	1	56	14	2		79	
計		409		18		1				103	64	15	8	77		80	1	41	7	13		1	1	73	17	5	4	146	

危険物申請手数料調

平成30年4月1日～平成31年3月31日 (単位:千円)

申請区分 製造所等などの区分			許 可				完 成 検 査 前 検 査								完 成 検 査				定 期 検 査		承 認				特定防災施設	
			件数	設置	件数	変更	件数	基礎 地盤	件数	溶接部	件数	水圧	件数	水張	件数	設置	件数	変更	件数	保安検査	件数	仮使用	件数	仮貯蔵 仮取扱	件数	屋外給水施設等
製造所																										
貯蔵所	屋内貯蔵所		3	79									3	40												
	屋外タンク貯蔵所				26	8,029			1	890			8	3,178			23	213	6	7,250	8	43				
	屋内タンク貯蔵所																									
	地下タンク貯蔵所				2	26										3	19			1	5					
	簡易タンク貯蔵所																									
	移動タンク貯蔵所		13	325	2	26									12	156	3	19								
	屋外貯蔵所																									
取扱所	給油取扱所		1	52	5	130								1	26	5	65			4	22					
	移送取扱所				2	109										2	55	1	87	2	11					
	一般取扱所		2	78	3	79											3	56			3	16				
承認	仮貯蔵・仮取扱																									
特定防災施設等検査																										
合計	148	(件)	19	534	40	8,399			1	890			8	3,178	16	222	39	427	7	7,337	18	97	※			
	21,084	(円)																								

(※ 消防法第10条第1項のただし書きによる貯蔵取扱いによるもの)

危険物事務処理状況調

平成30年4月1日～平成31年3月31日

製造所等の別 申請届出種別			計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所			
					屋 内	屋 外 タン ク	屋 内 タン ク	地 下 タン ク	簡 易 タン ク	移 動 タン ク	屋 外	給 油	販 売	移 送	一 般
許可	設置	申請	18		3					12		1			2
		許可	18		3					12		1			2
	変更	申請	42			26		2		3		5		2	4
		許可	42			26		2		3		5		2	4
完成検査前検査	基礎・地盤	申請													
		通知													
	溶接部	申請	1			1									
		通知	1			1									
	水圧	申請													
		証交付													
完成検査	水張	申請	8			8									
		証交付	7			7									
	設置	申請	16		3					12		1			
		証交付	16		3					12		1			
保安検査	変更	申請	38			23		3		3		5		2	2
		証交付	38			23		3		3		5		2	2
	検査	申請	7			6								1	
		証交付	7			6								1	
承認・認可等	仮使用	申請	18			8		1				4		2	3
		承認	18			8		1				4		2	3
	仮貯蔵	申請													
		承認													
	仮取扱	申請													
		承認													
	許可等証明	申請													
		交付													
届出等	予防規程	申請	6									1			5
		認可	6									1			5
	保安統括監理者選・解任														
	保安監督者選・解任		31		4	14		4			2	3			4
	譲渡引渡		9					1		3		1			4
	品名・数量・倍数変更		2		1							1			
	設置者住所・氏名等変更		22		4	3		5		3		1			6
	使用休止・再開		9					1							8
	災害発生		4			3									1
	軽微変更		248			146	8	5			1	6		7	75
	変更事項														
	火気使用工事		22												22
その他	申請取下		1											1	
	廃止		6				1			3	2				

警 防 関 係

平成30年 消防活動概要

1 火災の発生状況

(1) 火災件数

火災件数は平成29年の18件から10件減少した8件であった。各町村における火災件数は、野辺地町が4件、次いで六ヶ所村が3件、横浜町にあっては原野の一部が焼損した火災1件のみであった。前年と比較し野辺地町が5件から4件、横浜町が5件から1件、六ヶ所村が8件から3件と各町村で火災の発生は減少している。

昭和49年以降の火災件数調べによると総件数8件は昭和49年と同じく最も少ない件数となっており、また建物火災の件数は平成25年の6件と同じ件数であり、こちらも最も少ない年となった。

(2) 火災種別ごとの発生状況

火災種別ごとの火災発生状況は、平成29年の建物火災が11件に対し平成30年は6件と半数近く減少している。林野火災と車両火災は過去5年に照らし合わせてみても初めての0件となっている。その他火災は平成26年の5件以降は2件～3件とほぼ横ばいとなっており、平成30年は2件となっている。建物火災の内、住宅火災は3件、作業場での火災は3件である。火災の規模は全焼の火災が1件、部分焼以下の火災が5件となっている。

建物火災6件中の4件の火災で出火原因がストーブ、ファンヒーターが推定されており（約66.6%）、他溶接器が原因の火災が1件、ガステーブルでの火災が1件となっている。今後この種の火災予防啓発が課題提起される。

その他火災の出火原因はライター、マッチの使用による原野での火災となっている。

(3) 死傷者発生火災

死者が発生した火災は無く、2年連続で死者0人となった。

負傷者が発生した火災も0件であった。

2 救急活動概要

(1) 救急出場件数及び搬送人員

救急出場件数は、野辺地消防署544件、横浜消防署228件、六ヶ所消防署182件、北分署112件、南分署135件、合計1,201件で、前年と比較し124件増加している。

搬送人員は、野辺地消防署489人、横浜消防署209人、六ヶ所消防署173人、北分署108人、南分署123人の合計1,102人で前年と比較して125人増加している。

種別毎の搬送件数は、急病が707件で全体の約64.1%を占め、次いで一般負傷の152件（約13.7%）となっており、搬送人員合計1,102人のうち高齢者は722人で、全体の約65.5%を占めている。

熱中症による救急件数は、野辺地消防署 2 件、横浜消防署 4 件、六ヶ所消防署 5 件（北分署、南分署を含む）、管内合計 11 件となっており、前年と同件数となった。

（2）ドクターヘリ要請

ドクターヘリの要請は、野辺地消防署 25 件（転院搬送含む）、横浜消防署 8 件、六ヶ所消防署 29 件、合計 62 件で、前年から 9 件増加している。

また、六ヶ所村地域家庭医療センター敷地内離着陸場を使用した転院搬送も散見され（六ヶ所消防署 29 件中 4 件）、救急隊の負担が軽減されたものと推測される。

（3）応急手当普及啓発活動

上級・普通救命講習会が 70 回実施され、995 人が受講した。これまで各署で実施した上級・普通救命講習会は合計 1,420 回となり、受講者数は延べ 26,400 人となる。

管内における AED の設置施設数は 156 施設、設置台数は 221 台となっている。このうち、11 施設については応急救護体制が整った事業所として「まちなかハートステーション」に認定され、地域住民の救命率向上をめざしている。

3 救助活動概要

救助出動件数は、六ヶ所消防署 19 件（北分署、南分署を含む）で最も多く、次いで野辺地消防署 13 件、横浜消防署 2 件、合計 34 件となっており、前年と比較すると 4 件増加している。

救助人員は 26 名で、救助出動車両延べ 165 台、出動人員延べ 543 名が救助出動している。

災害種別を見ると交通が 21 件と最も多く全体の約 61.7% を占めており、水難 7 件（約 20.5%）、その他 3 件、建物 1 件、機械 1 件、ガス酸欠 1 件となっている。

4 教育・訓練

情報・知識・技術の共有を基本事項とし、各種知識習得教育・技術構築訓練などを実施、各分野における行事等を展開した。

実施された主な行事は以下のとおりである。

- （1）水難救助訓練（野辺地港、横浜漁港、尾駁漁港、六ヶ所内沼、泊漁港等）
- （2）管内救急隊員研修会
- （3）指導救命士会議
- （4）管内救急技術訓練
- （5）青森県防災情報ネットワーク及び総合防災情報システム新任者研修会
- （6）六ヶ所村地域家庭医療センター被ばく医療講座
- （7）青森、八戸・上十三地域 MC 事例検討会
- （8）東北救急医学会総会・学術集会（山形県山形市）
- （9）むつ小川原地区石油コンビナート等特別防災区域消防防災訓練
- （10）原子力発電所等所在市町村消防情報連絡会（茨城県ひたちなか市）
- （11）青森県救助技術指導会

- (12) 青森県総合防災訓練（平川市）
- (13) 管内救助技術訓練
- (14) 調査技術会議（宮城県仙台市）
- (15) 全国消防長会東北支部警防実務研究会（岩手県盛岡市）
- (16) 救急実務講習会（秋田県秋田市）
- (17) 日米ガイドライン図上訓練（三沢市）
- (18) 青森県原子力防災訓練
- (19) 緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練（福島県いわき市）
- (20) 泊・白糠トンネル消防訓練
- (21) 全国消防救助シンポジウム（東京都）
- (22) 緊急被ばく医療合同訓練（八戸市立市民病院、青森労災病院、十和田市立中央病院）
- (23) 高瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会
- (24) 日本原燃再処理事業所再処理施設総合消防訓練

平成30年火災一覧表

平成30年1月1日～12月31日

No.	入電時刻	種別	用途	発生町村名	焼損【面積】				損害額 (単位:千円)						出火原因			焼損棟数					世帯数		死傷者	
					合計	床(m ²)	表(m ²)	林(a)	合計	不動産	動産	林野	車両	その他	発火源	経過	着火物	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	世帯	人員	死者	傷者
1	1月21日 16時15分	建物	住宅	六ヶ所村	0		0	0	3		3				石油ファンヒーター	不明	なし	1				1	1	4		
2	3月27日 15時44分	その他	原野	横浜町	0			0	0					0	ライター	その他	枯草	0								
3	7月21日 15時30分	建物	作業場	野辺地町	1.90	1.90			58	12	46				溶接器	火花が飛ぶ	その他	1			1					
4	8月 6日 16時35分	その他	原野	六ヶ所村	0			0	0					0	マッチ	その他	衣類	0								
5	10月15日 19時06分	建物	住宅	野辺地町	13	13			1,606	1,385	221				ガステーブル	加熱する	動植物油類	1			1		1	3		
6	11月19日 16時55分	建物	作業場	野辺地町	6	6			3	3					ストーブ	使用を誤る	灯油	1			1					
7	12月24日 12時39分	建物	作業場	野辺地町	15.64	14.44	1.2		86	86					ストーブ	その他	不明	1			1					
8	12月30日 8時50分	建物	住宅	六ヶ所村	110.12	110.12			1,311	1,156	155				薪ストーブ	予熱	不明	2	2				1	1		
9																										
10																										
11																										
12																										
13																										
14																										
15																										
16																										
17																										
18																										
19																										
20																										
21																										
種別別件数 建物 6件 その他 2件 合計 8件					合計	床(m ²)	表(m ²)	林(a)	合計	不動産	動産	林野	車両	その他				計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	世帯	人員	死者	傷者
					146.7	145.5	1.2	0.0	3,067	2,642	425	0	0	0				7	2	0	4	1	3	8	0	0

火 災 総 括 表

平成30年1月1日～12月31日

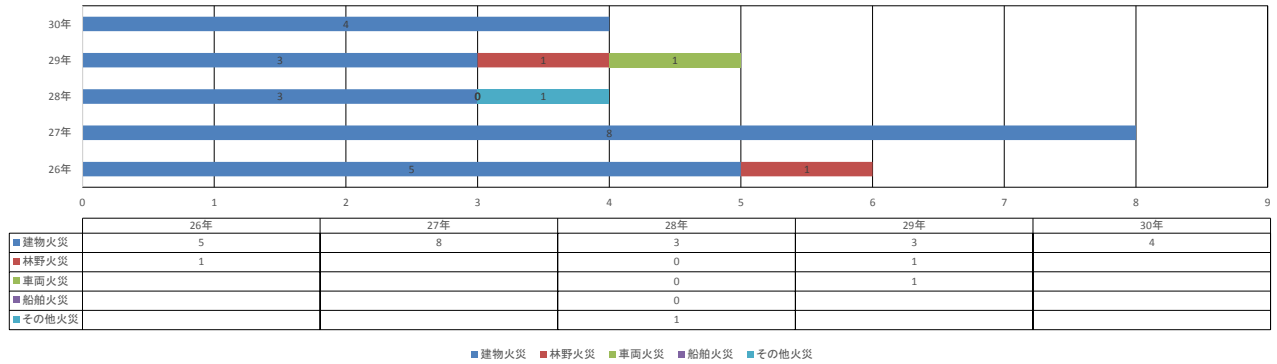
区分		単位	平成30年 (A)	平成29年(B)	平成28年 ※参考	増減(C) (A)-(B)	増減率 (C)/(B)*100
出 火 件 数	計	件	8	18	15	-10	-56%
	建物	件	6	11	8	-5	-45%
	林野	件	0	2	2	-2	-100%
	車両	件	0	2	3	-2	-100%
	船舶	件	0	-	-		
	航空機	件	0	-	-		
	その他	件	2	2	2	0	0%
焼損棟数		棟	7	12	13	-5	-42%
り災世帯		世帯	3	3	10	0	0%
り災人員		人	8	6	21	2	33%
損 害 額	不動産	千円	2,642	10,798	22,495	-8,156	-76%
	動産	千円	425	23,706	13,323	-23,281	-98%
	林野	千円	0	0	0	0	0%
	車両	千円	0	3,725	7,603	-3,725	-100%
	船舶	千円	0	-	-		
	航空機	千円	0	-	-		
	その他	千円	0	0	0	0	0%
	計	千円	3,067	38,229	43,421	-35,162	-92%
焼 損 面 積	建物	m ²	146.7	649	1,426	-502	-77%
	林野	a	0	37	222	-37	-100%
死者		人	0	0	2	0	0%
負傷者		人	0	0	2	0	0%

過去 5 年 間 の 火 災 件 数

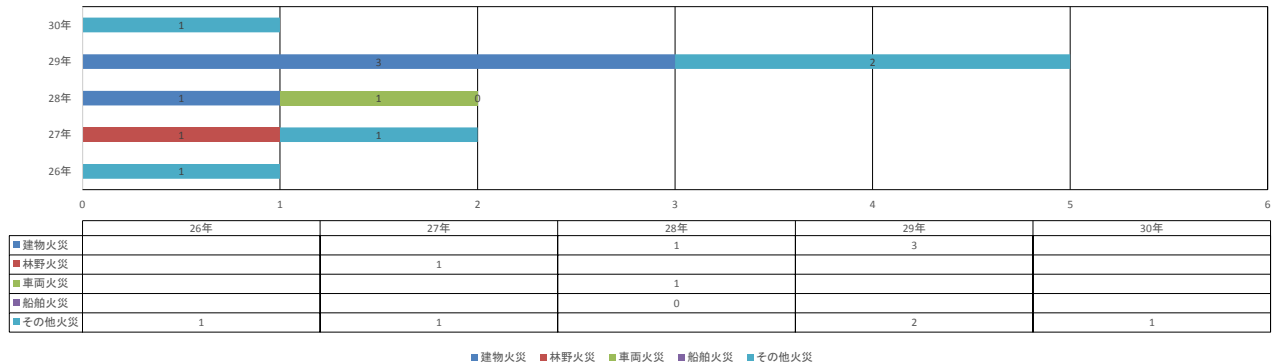
平成30年12月31日現在

	野辺地消防署					横浜消防署					六ヶ所消防署					合計				
	26年	27年	28年	29年	30年	26年	27年	28年	29年	30年	26年	27年	28年	29年	30年	26年	27年	28年	29年	30年
建物火災	5	8	3	3	4			1	3		3	5	4	5	2	8	13	8	11	6
林野火災	1			1			1				1	2	2	1		2	3	2	2	
車両火災				1				1			2	3	2	1		2	3	3	2	
船舶火災																				
その他火災			1			1	1		2	1	4	1	1	1	1	5	2	2	3	2
小計	6	8	4	5	4	1	2	2	5	1	10	11	9	8	3	17	21	15	18	8
合計	27					11					41					79				

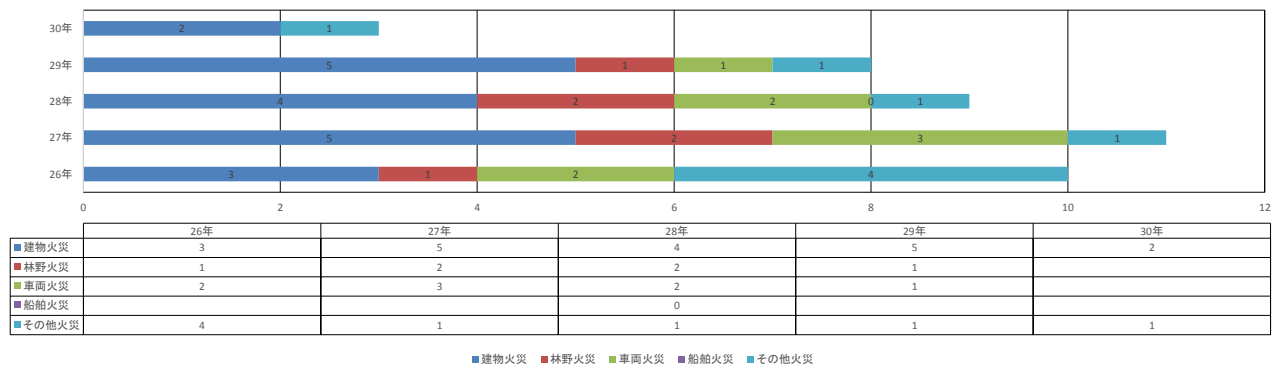
野辺地消防署 火災件数



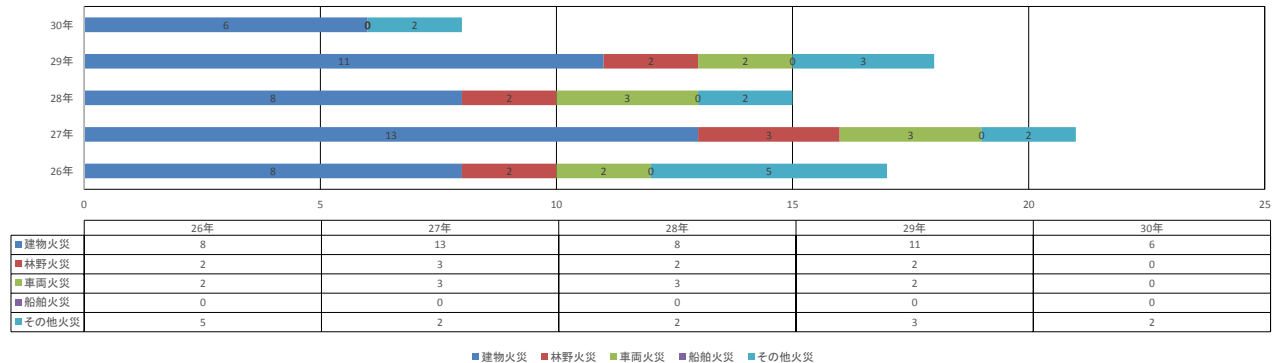
横浜消防署 火災件数



六ヶ所消防署 火災件数



組合管内 火災件数



火 災 件 数

平成30年12月31日現在

	野辺地町		横浜町		六ヶ所村		合計	
	件数	建物	件数	建物	件数	建物	件数	建物
昭和45年	8	4					8	4
46年	12	6					12	6
47年	10	5	1	1			11	6
48年	11	7	4	3			15	10
49年	4	3	3	3	1	1	8	7
50年	20	17	4	3	7	4	31	24
51年	6	5	6	1	3	3	15	9
52年	7	2	3	2	11	7	21	11
53年	8	6	11	5	4	2	23	13
54年	9	7	2	1	3	1	14	9
55年	14	6	8	5	14	3	36	14
56年	8	6	3	2	5	4	16	12
57年	15	10	13	7	10	5	38	22
58年	11	8	3	2	7	3	21	13
59年	5	4	3	3	7	6	15	13
60年	8	6	1	1	18	10	27	17
61年	6	4	7	6	9	8	22	18
62年	6	6	6	4	7	6	19	16
63年	13	10	1	1	9	4	23	15
平成 元年	10	7	4	4	12	7	26	18
2年	7	4	2	2	13	8	22	14
3年	15	8	8	1	13	8	36	17
4年	11	6	5	2	7	3	23	11
5年	13	8	4	3	12	5	29	16
6年	10	8	3	2	16	10	29	20
7年	9	8	7	4	8	6	24	18
8年	13	7	7	6	6	5	26	18
9年	15	10	7	5	7	4	29	19
10年	14	9	4	1	8	7	26	17
11年	8	5	3	0	9	7	20	12
12年	9	4	6	2	11	5	26	11
13年	9	4	1	1	19	9	29	14
14年	13	7	3	1	11	5	27	13
15年	9	6	9	2	9	6	27	14
16年	7	5	3	1	10	3	20	9
17年	6	4	2	0	12	7	20	11
18年	8	3	3	0	12	6	23	9
19年	7	5	7	3	11	3	25	11
20年	7	3	4	2	7	4	18	9
21年	8	4	5	3	4	2	17	9
22年	12	7	5	4	10	6	27	17
23年	5	2	4	2	10	8	19	12
24年	7	4	6	4	1	1	14	9
25年	3	2	5	1	6	3	14	6
26年	6	5	1	0	10	3	17	8
27年	8	8	2	0	11	5	21	13
28年	4	3	2	1	9	4	15	8
29年	5	3	5	3	8	5	18	11
30年	4	4	1	0	3	2	8	6
合計	443	285	207	110	400	224	1050	619
平均	9.0	5.8	4.2	2.2	8.2	4.6	21.4	12.6

過去５年間の救急出動件数

平成３０年１２月３１日現在

区 分	野辺地消防署					横浜消防署					六ヶ所消防署								管内合計				
	26年	27年	28年	29年	30年	26年	27年	28年	29年	30年	26年	27年	28年	29年	計	本	北	南					
															30年				26年	27年	28年	29年	30年
火災	8	2	15	16	19			2	3		25	21	15	15	4	3		1	33	23	32	34	23
自然災害																							
水難	2	1	2		4			1	1		2	1	2	6	7	2	2	3	4	2	5	7	11
交通事故	30	29	15	29	30	17	19	15	17	20	47	53	43	35	38	20	3	15	94	101	73	81	88
労働災害	4	3	9	3	3	2	4	4	5	2	13	5	5	10	8	5	1	2	19	12	18	18	13
運動競技	3	4	3	1	2				2		2	5	1	3	3	2	1		5	9	4	6	5
一般負傷	52	65	67	50	63	38	23	27	30	32	45	44	34	44	63	18	21	24	135	132	128	124	158
加害		1	1	1	3		1				2		2		1			1	2	2	3	1	4
自損行為	5	3	1	3	1	2	5	1	1	1	2	7	4	5	1	1			9	15	6	9	3
急病	363	357	358	327	355	179	161	186	147	157	234	232	245	196	250	86	81	83	776	750	789	670	762
転院搬送	74	77	78	67	62	7	11	4	8	15	63	48	58	49	52	45	1	6	144	136	140	124	129
その他	9	1	1	1	2	1		1	1	1	3	4	2	1	2		2		13	5	4	3	5
合計	550	543	550	498	544	246	224	241	215	228	438	420	411	364	429	182	112	135	1,234	1,187	1,202	1,077	1,201

過去５年間のドクターヘリ要請件数

平成３０年１２月３１日現在

区 分	野辺地消防署					横浜消防署					六ヶ所消防署					管内合計				
	26年	27年	28年	29年	30年	26年	27年	28年	29年	30年	26年	27年	28年	29年	30年	26年	27年	28年	29年	30年
火災		1															1			
自然災害																				
水難					1									1	1				1	2
交通事故	1	1	2	1	4	1	1		1	3	1	4	3	2	4	3	6	5	4	11
労働災害		1	1	1					1		5	3	4	3	1	5	4	5	5	1
運動競技																				
一般負傷	1		3		1	1	2	1		1	1	2	3	1	1	3	4	7	1	3
加害																				
自損行為				1		1						1				1	1		1	
急病	17	11	16	12	11	8	1	6	6	4	20	8	16	10	18	45	20	38	28	33
転院搬送	5	5	7	5	8						12	8	7	8	4	17	13	14	13	12
その他																				
合計	24	19	29	20	25	11	4	7	8	8	39	26	33	25	29	74	49	69	53	62

平成30年救急活動における収容先一覧表

平成30年1月1日～12月31日

		病院名	程度				搬送人員	搬送率	出動件数			
			重篤(CPA含)	重症	中等症	軽症			不搬送	救急件数		転院搬送
野辺地消防署	1	公立野辺地病院	19	58	132	171	380	77.71%	544	58	486	62
	2	青森県立中央病院	1	37	27	7	72	14.72%				
	3	鷹揚郷青森病院		6	1	1	8	1.64%				
	4	十和田市立中央病院		1	5	1	7	1.43%				
	5	むつ総合病院		1	1	3	5	1.02%				
	6	ちびき病院		2	2		4	0.82%				
	7	八戸市立市民病院		1	2	1	4	0.82%				
	8	三沢市立三沢病院				3	3	0.61%				
	9	浅虫温泉病院			1	1	2	0.41%				
	10	青森市民病院			1		1	0.20%				
	11	青い森病院				1	1	0.20%				
	12	国立病院機構青森病院		1			1	0.20%				
	13	戸館内科整形外科医院				1	1	0.20%				
		合計	20	107	172	190	489					
横浜消防署	病院名		程度				搬送人員	搬送率	228	22	206	15
	重篤(CPA含)	重症	中等症	軽症								
	1	公立野辺地病院	5	13	46	34	98	46.89%				
	2	むつ総合病院	3	10	22	51	86	41.15%				
	3	ちびき病院	3	5	3		11	5.26%				
	4	青森県立中央病院	1	6	1	2	10	4.78%				
	5	六ヶ所村地域家庭医療センター	1	1		1	3	1.44%				
6	八戸市立市民病院			1		1	0.48%					
	合計	13	35	73	88	209						
本署	病院名		程度				搬送人員	搬送率 <td rowspan="12">182</td> <td rowspan="12">15</td> <td rowspan="12">167</td> <td rowspan="12">45</td>	182	15	167	45
	重篤(CPA含)	重症	中等症	軽症								
	1	六ヶ所村地域家庭医療センター	2	5	9	55	71	41.04%				
	2	公立野辺地病院		4	12	13	29	16.76%				
	3	八戸市立市民病院		8	17	3	28	16.18%				
	4	三沢市立三沢病院		2	12	3	17	9.83%				
	5	青森県立中央病院		7	5		12	6.94%				
	6	八戸赤十字病院			5		5	2.89%				
	7	十和田市立中央病院		1	3	1	5	2.89%				
	8	むつ総合病院			3		3	1.73%				
	9	ちびき病院										
	10	十和田済誠会病院		1	1		2	1.16%				
11	米軍病院			1		1	0.58%					
	合計	2	28	68	75	173		救急出動を伴わない転院搬送は含まず ※へり転送				
北分署	病院名		程度				搬送人員	搬送率 <td rowspan="9">112</td> <td rowspan="9">4</td> <td rowspan="9">108</td> <td rowspan="9">1</td>	112	4	108	1
	重篤(CPA含)	重症	中等症	軽症								
	1	六ヶ所村地域家庭医療センター	4	1	21	26	52	48.15%				
	2	むつ総合病院		4	13	4	21	19.44%				
	3	八戸市立市民病院	1	6	5	2	14	12.96%				
	4	公立野辺地病院		3	6	2	11	10.19%				
	5	三沢市立三沢病院		1	3	1	5	4.63%				
	6	ちびき病院			2		2	1.85%				
	7	八戸赤十字病院		1	1		2	1.85%				
8	鷹揚郷青森病院		1			1	0.93%					
	合計	5	17	51	35	108						
南分署	病院名		程度				搬送人員	搬送率 <td rowspan="10">135</td> <td rowspan="10">13</td> <td rowspan="10">122</td> <td rowspan="10">6</td>	135	13	122	6
	重篤(CPA含)	重症	中等症	軽症								
	1	六ヶ所村地域家庭医療センター	1		15	31	47	38.21%				
	2	公立野辺地病院		4	12	18	34	27.64%				
	3	八戸市立市民病院		4	8	3	15	12.20%				
	4	三沢市立三沢病院		2	6	5	13	10.57%				
	5	青森県立中央病院		2	2		4	3.25%				
	6	むつ総合病院		1	1	2	4	3.25%				
	7	十和田市立中央病院		2			2	1.63%				
	8	八戸赤十字病院		1	1		2	1.63%				
9	ちびき病院		1			1	0.81%					
10	青森労災病院				1	1	0.81%					
	合計	1	17	45	60	123						
総計			41	204	409	448	1102		1201	112	1089	129

救急出動を伴わない転院搬送は含まず ※へり転送

救 急 年 代 別 搬 送 件 数（搬送割合）

平成30年1月1日～12月31日

区分		合計	事故種別													
			火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	転院	医師	資材	その他
野辺地消防署	新生児															
	乳幼児	11							4			7				
	少年	12			1	2			2			6	1			
	成年	112			1	11	2	2	11	1		66	18			
	高齢者	354			1	13	1		46			250	43			
	合計	489			3	26	3	2	63	1		329	62			
	件数割合				0.61%	5.32%	0.61%	0.41%	12.88%	0.20%		67.28%	12.68%			
横浜消防署	新生児															
	乳幼児	3				1			1			1				
	少年	3				1					1	1				
	成年	45				12	2		3			28				
	高齢者	158				6			25			112	15			
	合計	209				20	2		29		1	142	15			
	件数割合					9.57%	0.96%		13.88%		0.48%	67.94%	7.18%			
六ヶ所消防署	新生児															
	乳幼児	13				1			1			9	2			
	少年	4						2				1	1			
	成年	90			1	18	5		9			41	16			
	高齢者	66			1	2			8			29	26			
	合計	173			2	21	5	2	18			80	45			
	件数割合				1.16%	12.14%	2.89%	1.16%	10.40%			46.24%	26.01%			
北分署	新生児															
	乳幼児	2										2				
	少年	2				1			1							
	成年	25				2	1	1	3			17	1			
	高齢者	79			2				17			59				1
	合計	108			2	3	1	1	21			78	1			1
	件数割合				1.85%	2.78%	0.93%	0.93%	19.44%			72.22%	0.93%			0.93%
南分署	新生児															
	乳幼児	2										1	1			
	少年	2			1							1				
	成年	54			1	9	2		11	1		28	2			
	高齢者	65				4			10			48	3			
	合計	123			2	13	2		21	1		78	6			
	件数割合				1.63%	10.57%	1.63%		17.07%	0.81%		63.41%	4.88%			
六ヶ所合計	新生児															
	乳幼児	17				1			1			12	3			
	少年	8			1	1		2	1			2	1			
	成年	169			2	29	8	1	23	1		86	19			
	高齢者	210			3	6			35			136	29			1
	合計	404			6	37	8	3	60	1		236	52			1
	件数割合				1.49%	9.16%	1.98%	0.74%	14.85%	0.25%		58.42%	12.87%			0.25%
組合管内	合計		火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	転院	医師	資材	その他
	新生児															
	乳幼児	31				2			6			20	3			
	少年	23			2	4		2	3		1	9	2			
	成年	326			3	52	12	3	37	2		180	37			
	高齢者	722			4	25	1		106			498	87			1
	組合合計	1102			9	83	13	5	152	2	1	707	129			1
件数割合				0.82%	7.53%	1.18%	0.45%	13.79%	0.18%	0.09%	64.16%	11.71%			0.09%	

救命講習会実施状況

平成30年12月31日現在

			野辺地署	横浜署	六ヶ所署	合 計
平成 8年～25年 集計	上級救命講習	回数	52	1	22	75
		人員	1940	3	239	2182
	普通救命講習	回数	306	118	526	950
		人員	6536	1328	10115	17979
	その他の講習	回数	98	64	108	270
		人員	2036	1433	3495	6964
平成26年	上級救命講習	回数	2		1	3
		人員	38		21	59
	普通救命講習	I 回数	35	11	50	96
		I 人員	338	146	1069	1553
		II 回数				
		II 人員				
		III 回数				
		III 人員				
	その他の講習	一般 回数	5	3	4	12
		一般 人員	105	61	126	292
		入門 回数			3	3
		入門 人員			173	173
平成27年	上級救命講習	回数	2			2
		人員	144			144
	普通救命講習	I 回数	15	6	35	56
		I 人員	119	42	642	803
		II 回数				
		II 人員				
		III 回数				
		III 人員				
	その他の講習	一般 回数	5		4	9
		一般 人員	145		45	190
		入門 回数			3	3
		入門 人員			39	39
平成28年	上級救命講習	回数	3		1	4
		人員	78		13	91
	普通救命講習	I 回数	27	9	36	72
		I 人員	215	152	709	1076
		II 回数				
		II 人員				
		III 回数				
		III 人員				
	その他の講習	一般 回数	1		8	9
		一般 人員	24		148	172
		入門 回数				
		入門 人員				
平成29年	上級救命講習	回数	4		1	5
		人員	47		10	57
	普通救命講習	I 回数	35	7	45	87
		I 人員	499	46	916	1461
		II 回数				
		II 人員				
		III 回数				
		III 人員				
	その他の講習	一般 回数	3	2	3	8
		一般 人員	46	35	49	130
		入門 回数			5	5
		入門 人員			139	139
平成30年	上級救命講習	回数	5		1	6
		人員	39		8	47
	普通救命講習	I 回数	27	2	35	64
		I 人員	273	15	660	948
		II 回数				
		II 人員				
		III 回数				
		III 人員				
	その他の講習	一般 回数	4	1		5
		一般 人員	165	26		191
		入門 回数		3	6	9
		入門 人員		46	127	173
合計	上級救命講習	回数	68	1	26	95
		人員	2286	3	291	2580
	普通救命講習	回数	445	153	727	1325
		人員	7980	1729	14111	23820
	その他の講習	回数	116	73	144	333
		人員	2521	1601	4341	8463

野辺地町				横浜町				六ヶ所村							
施設名	設置台数	日本救急医療財団登録状況	備考(登録番号)	施設名	設置台数	日本救急医療財団登録状況	備考(登録番号)	施設名	設置台数	日本救急医療財団登録状況	備考(登録番号)	施設名	設置台数	日本救急医療財団登録状況	備考(登録番号)
1 公立野辺地病院	2			横浜中学校	1			六ヶ所村役場	3			医療センター	1		
2 川上クリニック	1			菜の花クリニック	1			千歳平公民館	1			おぶちこども園	1		
3 のへじクリニック	1			有料老人ホームよこはま	1			中央公民館	1			泊保育所	1		
4 戸館内科・整形外科	1			横浜小学校	2			泊支所	1			泊第二保育所	1		
5 中里医院	1	○	342015	旧横浜小学校	1			平沼支所	1			平沼保育所	1		
6 のさか歯科医院	1			旧南部小学校	1			文化交流プラザ(スワニー)	1			千歳平保育所	1		
7 マルイチ横浜	1			老人福祉センター(温泉施設)	1			尾駁小学校	1			泊集会所	1		
8 斉藤工機	1			インターファーム(旧横浜農場)	1			千歳平小学校	1			石川集会所	1		
9 マックスバリュ野辺地店	1	○	315534	横浜町役場	2			国際教育研修センター	1			出戸集会所	1		
10 野辺地町漁協	3			日本ビュアフード(株)青森ブランド	1	○	25134	第一中学校	1			老部川集会所	1		
11 野辺地警察署	2			日本源燃 横浜寮	1			千歳中学校	1			尾駁浜集会所	1		
12 野辺地ホーム	1			ちどり保育園	1			泊小学校	1			二又集会所	1		
13 野辺地高校	2			菜の花プラザ	1			第二中学校	1			富ノ沢集会所	1		
14 野辺地西高校	2	○	395421	なのはな苑	1			泊中学校	1			平沼集会所	1		
15 野辺地中学校	1			グループホームみほの	1			日本原燃 再処理事業所内 日立GEエネルギー・エナジー(株)六ヶ所総務事務所	26	○	21126	倉内コミュニティセンター	1		
16 野辺地小学校	1			第二ちどり保育園	1			日本原燃 濃埋事業所	7			中志集会所	1		
17 若葉小学校	1			海水浴場コテージ	1			日本原燃PRセンター	1	○	13645	笹崎集会所	1		
18 馬門小学校	1			トレーニングセンター	1			独立行政法人日本原子力研究開発機構青森研究開発センター	2	○	9365 11747	六原集会所	1		
19 みちのく銀行	1			自然苑	1			原燃輸送	2			庄内集会所	1		
20 マックスステーション野辺地(タムヲ石油)	1	○	323424					むつ小川原石油備蓄基地	6			豊原集会所	1		
21 野辺地町役場	2							スパハウスろっかぼっか	1	○	13644	千歳集会所	1	○	44801
22 サンビレッジのへじ	1							環境科学技術研究所	2			陸栄集会所	1		
23 町立体育館	1							図書館	1			千樽集会所	1	○	93355
24 中央公民館	1							郷土館	1			堀集会所	1		
25 勤労青少年ホーム	1							大石体育館	1			新城平集会所	1		
26 あったかハウス「まかどの森」	1	○	330890					千歳体育館	1			尾駁地区学習等供用センター	1		
27 介護老人施設 野辺地	1	○	331387					日本源燃(株) 第一千歳寮	2			六ヶ所村児童厚生体育施設	1		
28 総合福祉センターのへじ	1	○	28746					日本源燃(株) 尾駁寮	2			里ノ久保地区学習等供用センター	1		
29 グループホーム第二みほの	1							日本源燃(株) 第二尾駁寮	2			泊ふれあいセンター	1		
30 まかど温泉スキー場	1	○	362817					レイクタウン寮1番館	2			たもぎデイサービスセンター	1		
31 まかど観光ホテル	1	○	362816					レイクタウン寮2番館	2			六ヶ所村老人福祉センター	1		
32 日本原燃南野辺地寮	1							レイクタウン寮3番館	2			永木精機六ヶ所村工場	1		
33 野辺地簡易裁判所	1	○	353467					レイクタウン寮4番館	2			大泉建設	2		
34 ワイヤリングCADテック南	1							レイクタウン寮5番館	2			岡山建設	1		
35 野辺地町健康増進センター	1	○	574649					レイクタウン寮6番館	2			千歳平地区屋内グラウンド	1		
36 野辺地駅	1	○	455177					レイクタウン寮7番館	2			OLED	1		
37 サンデー野辺地店	1							レイクタウン寮8番館	2			平沼地区水泳プール	1		
38 デイサービスふる里	1							レイクタウン寮9番館	2			青森日揮プラントック(株)	1		
39 野辺地町森林総合センター	1							レイクタウン寮J番館	2			貴宝園	1		
40 野辺地地区畜場	1							尾駁野附寮	2			イベント広場	1		
41 畜産研究所	1	○	621829					二又夢はぐ館	1			泊漁業協同組合	1		
42 小野寺歯科医院	1	○	619353					南小学校	1			六旬館	1		
43 大和電設工業 野辺地技術センター	1	○	537556					六ヶ所高校	1			島山土木工業	1		
44 鈴見歯科医院	1	○	537950					ぼんてん荘	1						
45								かげはし寮	1						
46								エコパワー	1						
47								宝栄工業	1						
48								ユアテック	1						
49								泊診療所	1						
50								千歳平診療所	1						
44	51	16		19	21	1		50	105	6		43	44	2	
												計(六ヶ所村)	93	149	8

計	設置施設	156
	設置台数	221
	日本救急医療財団登録台数	25
	まちなかハートステーション認定数	11

過去5年間の救助出動件数

平成30年12月31日現在

区分	野辺地消防署					横浜消防署					六ヶ所消防署				管内合計								
															計	本	北	南					
	26年	27年	28年	29年	30年	26年	27年	28年	29年	30年	26年	27年	28年	29年	30年				26年	27年	28年	29年	30年
交通	7	1	4	6	6	4	4	4	4	2	16	22	26	9	13	8		5	27	27	34	19	21
水難	2	1	3		3			1			2	1	1	3	4	3	1		4	2	5	3	7
労災																							
火災												2								2			
自然																							
建物			1	2	1								1	1							2	3	1
機械					1	1	1				1								2	1			1
ガス・酸欠					1																		1
破裂																							
その他	2		2		1		1		2		5	2	4	3	2		2		7	3	6	5	3
合計	11	2	10	8	13	5	6	5	6	2	24	27	32	16	19	11	3	5	40	35	47	30	34

平成 30 年 救 助 活 動 状 況

No.	覚知 月日	覚知 時間	署別	事故 種別	事 故 概 要	救助 人員	救出 済	出動車両	活動車両	出動 人員	活動 人員
1	1/24	11:08	六ヶ所署	交通	大型ダンプ×普通自動車の衝突事故。負傷者 1名。	1		化学車 指揮車 救助車 化学車 救急車 指揮車	5 救助車 化学車	3 2 5 2 3 1	15 5 2 3 7
2	1/31	16:16	野辺地署	交通	普通自動車の単独事故。負傷者 1 名。	1		ポンプ車 救急車 救助代替 救急車	5 ポンプ車 救急車 救助代替 救急車	1 4 3 4 3	1 4 3 4 3
3	2/7	2:25	南分署	交通	普通自動車水路に転落した単独事故。負傷 者 1 名。		1	指揮車 指揮車 救助車 救急車	4 救助車 救急車	2 2 5 3	12 3 3
4	2/12	13:50	南分署	交通	普通自動車×トラックの衝突事故。負傷者 1 名。	1		化学車 指揮車 救助車 化学車 救急車	5 化学車	3 3 5 3 3	17 3 3
5	2/22	21:13	野辺地署	水難	岸壁から 3～5 m離れた海面に 1 名浮いてい たもの。	1		指揮車 救助車 指揮車 資機材車 救急車 指揮車 指揮車 救急車	7 指揮車 救助車 指揮車 資機材車 資機材車 救急車 指揮車 指揮車	3 4 2 3 3 3 3 1	3 4 2 3 3 3 1
6	3/2	10:11	六ヶ所署	交通	暴風雪に伴う、車両約 17 台の玉突き事故。 負傷者 4 名。	4		救急車 救急車 救急車 指揮車 救助車 救急車 救急車 化学車	8 救助車	3 3 3 3 4 3 3 4	26 4
7	3/5	16:47	野辺地署	交通	軽自動車の単独事故。負傷者 1 名。		1	救助車 ポンプ車 救急車	3 救助車	5 4 4	13
8	3/5	20:42	南分署	交通	普通自動車の単独事故。負傷者 2 名。		2	指揮車 救助車 化学車 救急車	4 救助車	2 5 2 3	12
9	5/23	16:42	横浜署	交通	普通自動車×軽自動車の衝突事故。負傷者 3 名。		3	救助代替 救急車 救急車 救助車 救急車	5 救助車	5 3 3 5 3	19
10	5/27	8:37	野辺地署	交通	普通乗用車×普通乗用車の衝突事故。負傷者 4 名。	4		ポンプ車 救助車 救急車 救急車 救急車	5 救助車	4 5 3 3 3	5 18 5
11	5/31	12:04	野辺地署	交通	バスの単独事故。負傷者 2 名。		2	ポンプ車 救助車 救急車	3 救助車	5 5 3	13
12	6/1	14:22	野辺地署	ガス酸欠	車内で練炭を焚いた酸欠事故。		1	ポンプ車 救助車 救急車	3 救助車	3 5 3	11
13	7/1	8:46	北分署	その他	川釣りに来た男性が、山林で70歳代男性が倒 れているのを発見し通報したもの。		1	指揮車 救助車 救急車 化学車	4 救助車	2 5 3 4	14
14	7/5	9:17	南分署	水難	港湾内、防波堤より約 100m付近で人が浮 いているとの通報。	1		指揮車 指揮車 指揮車 指揮車 指揮車 救助車 資機材車 資機材車 資機材車 指揮車 救急車	11 指揮車 指揮車 救助車 資機材車 資機材車 資機材車 指揮車 救急車	2 2 4 2 3 4 2 3 2 3 2	2 2 2 2 2 4 2 4
15	7/15	11:42	北分署	水難	男性が海で溺れているとの通報、付近住民に 助けられていた。		1	指揮車 指揮車 救助車 資機材車 資機材車 救急車 指揮車	7 救助車	2 2 4 2 1 3 2	16 4
16	7/19	13:56	六ヶ所署	水難	沼に人が浮いているとの通報。	1		指揮車 指揮車 指揮車 救助車 救急車	5 救助車	3 2 2 4 3	14 4
17	7/29	14:43	野辺地署	水難	海水浴場で 3 名溺れているとの通報、監視員 により助けられていた。		3	救助車 指揮車 救急車 指揮車 救急車	5 指揮車	5 4 3 2 2 3	17
18	7/31	13:54	野辺地署	建物	家族が訪れたところ、玄関は施錠されてお り、足は見えていたが応答が無いとの通報。	1		ポンプ車 救助車 救急車	3 救助車	5 4 3	12 4

19	8/10	9:44		南分署		交通	軽自動車の単独事故。負傷者 1 名。	1			化学車 指揮車 救助車 救急車	4			1	4 2 5 3	14		3
20	8/15	4:41		六ヶ所署		交通	ワンボックスカーの単独事故。負傷者 1 名。	1			化学車 救助車 救急車	3				2 5 4	11		5
21	9/8	7:20		野辺地署		その他	車内に 1 歳男児が閉じ込められているとの通報。	1			化学車 救助車 救急車	3				4 5 3	12		5
22	9/10	12:09		六ヶ所署		交通	普通自動車の単独事故。負傷者 2 名。	1	1		指揮車 指揮車 救助車 救急車 化学車 救急車	6				2 2 4 4 4 3	19	4	8
23	9/15	3:59		六ヶ所署		水難	夜釣り中に海へ転落したもの。	1			指揮車 指揮車 救助車 資機材車 救急車 資機材車 指揮車	7				3 2 5 3 1 2	18	2	2
24	9/18	12:07		横浜署		交通	普通乗用車×普通乗用車の衝突事故。負傷者 5 名。	1	4		救急車 救助代替 救急車 救助車 救急車	5				3 4 3 5 3	18	4 3	7
25	10/17	0:17		北分署		その他	80歳代男性、昆布拾い中に体調不良で体動困難になったもの。		1		化学車 指揮車 救助車 救急車	4				3 2 5 4	14		
26	11/6	7:39		南分署		交通	4 t トラック×軽自動車の衝突事故。負傷者 2 名。	1	1		指揮車 救助車 救急車 化学車 救急車	5				2 5 3 4 3	17	5 3	8
27	11/7	8:05		野辺地署		交通	普通自動車が住宅に衝突したもの。		1		ポンプ車 救助車 救急車 救急車	4				5 5 3 3	16		
28	11/17	12:26		六ヶ所署		交通	1 0 t トラック×軽自動車の衝突事故。負傷者 2 名。	1			化学車 指揮車 救助車 救急車	4				3 2 5 3	13	5 3	8
29	12/1	17:57		野辺地署		交通	普通乗用車×普通乗用車の衝突事故。負傷者 2 名。	1	1		ポンプ車 救助車 救急車 救急車 救急車 救急車	6				4 5 3 3 3 3	21	5	5
30	12/8	15:14		六ヶ所署		交通	普通自動車の単独事故。負傷者 1 名。		1		指揮車 救助車 救急車 化学車	4				4 5 3 4	16		
31	12/9	16:38		六ヶ所署		交通	普通自動車の単独事故。負傷者なし。				指揮車 救助車 救急車 化学車	4				2 5 3 4	14		
32	12/14	8:05		六ヶ所署		交通	普通乗用車×普通乗用車の衝突事故。負傷者なし。				指揮車 救助車 救急車 化学車	4				4 5 3 4	16		
33	12/16	15:42		野辺地署		機械	男性が作業中に機械に指を挟まれた。	1			ポンプ車 救助車 救急車	3				4 5 3	12	4 5	9
34	12/28	0:55		野辺地署		水難	47歳男性、川で首まで浸かり動けないとの通報。	1			指揮車 救助車 指揮車 救急車 指揮車 指揮車 資機材車	7				2 4 5 3 2 2 2	20	4 5 2 2	15
No.	覚知 月日	覚知 時間	署別	事故 種別	事 故 概 要			救助 人員	救出 済	出動車両	活動車両	出動 人員	活動 人員						
野辺地署		出動件数 13 件	救助人員 11 人	火災 交通 水難 自然 建物 機械		出動件数 0 件 21 件 7 件 0 件 1 件 1 件	活動件数 0 件 12 件 5 件 0 件 1 件 1 件	救助人員 0 人 18 人 5 人 0 人 1 人 1 人	出動車両 0 台 96 台 49 台 0 台 3 台 3 台	活動車両 0 台 21 台 18 台 0 台 1 台 2 台	出動人員 0 人 335 人 133 人 0 人 12 人 12 人	活動人員 0 人 78 人 49 人 0 人 4 人 9 人							
六ヶ所署		10 件	10 人	ガス酸欠 破裂 その他		1 件 0 件 3 件	0 件 0 件 1 件	0 人 0 人 1 人	3 台 0 台 11 台	0 台 0 台 1 台	11 人 0 人 40 人	0 人 0 人 5 人							
北分署		3 件	0 人																
南分署		6 件	4 人																
合計		34 件	26 人	合 計		34 件	20 件	26 人	165 台	43 台	543 人	145 人							

消 防 自 動 車 配 置 状 況 (平成30年4月1日現在)

	車 両 等	種 別 等	登録番号	車名	年式	登録年月日	排気量 KL	ポンプ		備 考
								形式	級別	
消防本部	指令車	ヴェンガード	青森800 さ 9765	トヨタ	H21	H21.10.28	2.36			北部 指令1
	査察車	ノア	青森800 す 4113	トヨタ	H29	H29. 8.31	1.98			北部 査察1
	広報車	スバルXV	青森800す 3020	スバル	H27	H27.7.16	1.99			北部 広報1
	指揮兼広報車	ハイエース	青森800 す 2121	トヨタ	H26	H26. 2.27	2.69			北部 指揮1
野辺地消防署	化学車	水槽 3,000L 薬液 500L	青森800 は 1131	日野	H8	H 8. 4.16	13.26	モリタ	A-2	野辺地 化学1
	救助工作車	II型4WD	青森800 は1673	日野	H11	H11. 3.17	7.96			野辺地 救助1
	水槽付ポンプ車	水槽 2,000L 4WD	青森830 さ 2016	日野	H28	H28.2.25	6.4	モリタ	A-2	野辺地 タンク1
	水槽車	水槽 10,000L	青森800 は 435	日野	H14	H14.12.24	20.78	可般ポンプ	B-2	野辺地 水槽1
	指揮車	セレナ	青森800 す 2727	ニッサン	H27	H27.1.27	1.99			野辺地 指揮1
	指令車	ハイエース	青森800 さ 9445	トヨタ	H21	H21. 2.27	2.69			野辺地 指令1
	指令車	グランドハイエース	青森800 さ 3136	トヨタ	H13	H13. 3.27	3.37			野辺地 指令2
	救急車(高規格)	エルブランド	青森831 ほ 119	ニッサン	H25	H25.11.18	3.49			野辺地 救急1
	救急車(高規格、予備車)	エルブランド	青森830 や 119	ニッサン	H15	H15.12. 5	3.49			野辺地 救急2
	ボートトレーラー		青森800 る 359		H25	H25. 8. 9				
横浜消防署	水槽付ポンプ車	水槽 2,000L	青森88 や 1814	日野	H11	H11. 3. 5	7.96	モリタ	A-2	横浜 タンク1
	水槽付ポンプ車	水槽 900L	青森800 は 672	日野	H16	H16.12.22	6.4	モリタ	A-2	横浜 タンク2
	指令車	エルブランド	青森800 す 2736	ニッサン	H27	H27.1.30	2.48			横浜 指令1
	資機材搬送車	トラック 2t	青森830 ら 119	イズブ	H16	H16. 1.29	4.77			横浜 資機材1
	救急車(高規格)	ハイエース	青森800 さ 9858	トヨタ	H21	H21.12.18	2.69			横浜 救急1
	救急車(高規格)	ハイメディック	青森800す 3875	トヨタ	H15	H15. 3. 6	3.37			横浜 救急2
六ヶ所消防署	化学車II型	水槽 2,500L 薬液 500L	八戸800 は 163	日野	H13	H13.11.12	7.96	モリタ	A-2	六ヶ所 化学1
	化学車II型	水槽 2,000L 薬液 500L	八戸800 は 608	日野	H21	H21. 3.12	6.4	モリタ	A-2	六ヶ所 化学2
	指令車	エスティマ	八戸800 さ 5291	トヨタ	H19	H19.12.17	2.36			六ヶ所 指令1
	広報車	ハイエース	八戸800 さ 7299	トヨタ	H25	H25.12.17	2.69			六ヶ所 広報1
	広報車	パジェロ	八戸800 さ 1950	三菱	H13	H13. 3.27	3.49			六ヶ所 広報2
	指揮車	ハイエース	八戸800 さ 7094	トヨタ	H24	H24. 3.19	2.69			六ヶ所 広報3
	救助工作車	II型4WD	八戸800 は999	日野	H28	H28.2.26	6.4			六ヶ所 救助1
	大型化学車	薬液 2,000L	八戸800 は 369	日野	H17	H17. 3. 2	10.52	モリタ	A-1	六ヶ所 化学3
	水路付はしご車(30m級) (大型高所放水車)	30m梯子	八戸800 は 308	日野	H15	H15.12. 5	20.78	モリタ	A-2	六ヶ所 梯子1
	泡原液搬送車	泡原液 6,000L	八戸800 は 248	日野	H15	H15. 3. 7	7.96	可般ポンプ	B-2	六ヶ所 原液1
	資機材搬送車	キャラバン	八戸830 な 119	ニッサン	H30	H30.3.8	2.48			六ヶ所 資機材1
	資機材搬送車	トラック 2t	八戸800 さ 3726	トヨタ	H16	H16. 1.23	4.61			六ヶ所 資機材2
	救急車(高規格)	ハイメディック	八戸800 さ 7718	トヨタ	H27	H27. 3.5	2.69			六ヶ所 救急1
	ボートトレーラー		八戸800 る 441		H24	H24. 8.24				
北分署	化学車II型	水槽 2,000L 薬液 500L	八戸800 は 500	日野	H19	H19. 3.14	6.4	モリタ	A-2	六ヶ所 北 化学1
	ポンプ車	キャンター	八戸800 さ 3782	三菱	H16	H16. 3.10	5.24	モリタ	A-2	六ヶ所 北 タンク1
	資機材搬送車	ハイラックス	八戸800 さ 3147	トヨタ	H15	H15. 1.17	2.69			六ヶ所 北 資機材1
	救急車(高規格)	ハイメディック	八戸800 さ 4597	トヨタ	H18	H18. 1.18	3.37			六ヶ所 北 救急1
南分署	化学車II型	水槽 2,000L 薬液 500L	八戸800 は 562	日野	H20	H20. 3.12	6.4	モリタ	A-2	六ヶ所 南 化学1
	広報車	パジェロ	八戸800 さ 7330	三菱	H26	H26. 1.23	2.97			六ヶ所 南 広報1
	救急車(高規格)	ハイメディック	八戸800 さ 6716	トヨタ	H24	H24. 2.28	2.69			六ヶ所 南 救急1

無線局一覧

平成30年4月1日現在

所属等		配置等	デジタル無線呼出名称	装置名称
基地局		野辺地署	ほくぶ のへじ	
		横浜署	ほくぶ よこはま	
		六ヶ所署	ほくぶ ろっかしよ	
		六ヶ所消防署北分署	ほくぶ ろっかしよ きた	
		六ヶ所消防署南分署	ほくぶ ろっかしよ みなみ	
卓上型可搬		野辺地消防署	ほくぶ のへじ1	野辺地卓
		横浜消防署	ほくぶ よこはま1	横浜卓上
		六ヶ所消防署	ほくぶ ろっかしよ1	六ヶ所卓
		北分署	ほくぶ きた1	六所北卓
移動局（車載・携帯）	消防本部	指令車	ほくぶ しれい1	北本指令
		指揮車	ほくぶ しき1	北本査察
		広報車	ほくぶ こうほう1	北本広報
		査察車	ほくぶ ささつ1	北本指揮
		可搬型移動局	ほくぶ かはん1	北本可搬
		消防本部 携帯1	ほくぶ 101	北本携1
		消防本部 携帯2	ほくぶ 102	北本携2
		署活系無線機	ほんぶしょかつ1 ほんぶしょかつ2 ほんぶしょかつ3	署活1 署活2
	野辺地署	化学車	のへじ かかく1	野辺化学
		救助工作車	のへじ きゅうじょ1	野辺救助
		水槽付ポンプ車1	のへじ たんく1	野辺タンク1
		水槽車	のへじ すいそう1	野辺水槽
		指揮車	のへじ しき1	野辺指揮
		指令車1	のへじ しれい1	野辺令1
		指令車2	のへじ しれい2	野辺令2
		資機材運搬車	のへじ しきざい1	野辺資搬
		救急車1	のへじ きゅうきゅう1	野辺救1
		救急車2	のへじ きゅうきゅう2	野辺救2
		防災活動車	のへじ ぼうさい1	野辺防活
		可搬型移動局	のへじ かはん1	野辺可搬
		野辺地 携帯1	のへじ 101	野辺携1
		野辺地 携帯2	のへじ 102	野辺携2
		野辺地 携帯3	のへじ 103	野辺携3
		野辺地 携帯4	のへじ 104	野辺携4
		署活系無線機	のへじしょかつ1 のへじしょかつ2 のへじしょかつ3 のへじしょかつ4 のへじしょかつ5 のへじしょかつ6 のへじしょかつ7 のへじしょかつ8 のへじしょかつ9 のへじしょかつ10 のへじしょかつ11 のへじしょかつ12	署活1 署活2
	横浜署	水槽付ポンプ車1	よこはま たんく1	横浜タンク1
		水槽付ポンプ車2	よこはま たんく2	横浜タンク2
		指令車	よこはま しれい1	横浜指令
		広報車	よこはま こうほう1	横浜広報
		資機材運搬車	よこはま しきざい1	横浜資搬
		救急車1	よこはま きゅうきゅう1	横浜救1
		救急車2	よこはま きゅうきゅう2	横浜救2
		可搬型移動局	よこはま かはん1	横浜可搬
		横浜 携帯1	よこはま 101	横浜携1
		横浜 携帯2	よこはま 102	横浜携2
		横浜 携帯3	よこはま 103	横浜携3
		横浜 携帯4	よこはま 104	横浜携4
		横浜 携帯5	よこはま 105	横浜携5
		横浜 携帯6	よこはま 106	横浜携6
		署活系無線機	よこはましよかつ1 よこはましよかつ2 よこはましよかつ3 よこはましよかつ4 よこはましよかつ5 よこはましよかつ6 よこはましよかつ7 よこはましよかつ8 よこはましよかつ9 よこはましよかつ10 よこはましよかつ11 よこはましよかつ12 よこはましよかつ13	署活1 署活2

所属		配置等	デジタル無線呼出名称	装置名称
移動局（車載・携帯）	六ヶ所署	化学車 1	ろっかしよ かがく 1	六所化 1
		化学車 2	ろっかしよ かがく 2	六所化 2
		指令車	ろっかしよ しれい 1	六所指令
		広報車 1	ろっかしよ こうほう 1	六所広 1
		広報車 2	ろっかしよ こうほう 2	六所広 2
		指揮車	ろっかしよ こうほう 3	六所広 3
		救助工作車	ろっかしよ きゅうじょ 1	六所救助
		大型化学車	ろっかしよ かがく 3	六所大化
		はしご車	ろっかしよ はしご 1	六所梯子
		薬剤原液輸送車	ろっかしよ げんえき 1	六所泡搬
		資機材搬送車 1	ろっかしよ しきざい 1	六所資 1
		資機材搬送車 2	ろっかしよ しきざい 2	六所資 2
		救急車 1	ろっかしよ きゅうきゅう 1	六所救 1
		可搬型移動局	ろっかしよ かはん 1	六所可搬
		六ヶ所 携帯 1	ろっかしよ 1 0 1	六所携 1
		六ヶ所 携帯 2	ろっかしよ 1 0 2	六所携 2
		六ヶ所 携帯 3	ろっかしよ 1 0 3	六所携 3
		六ヶ所 携帯 4	ろっかしよ 1 0 4	六所携 4
		六ヶ所 携帯 5	ろっかしよ 1 0 5	六所携 5
		六ヶ所 携帯 6	ろっかしよ 1 0 6	六所携 6
		六ヶ所 携帯 7	ろっかしよ 1 0 7	六所携 7
		六ヶ所 携帯 8	ろっかしよ 1 0 8	六所携 8 ※
		六ヶ所 携帯 9	ろっかしよ 1 0 9	六所携 9 ※
		署活系無線機	ろっかしよしよかつ 1	署活 1 署活 2
			ろっかしよしよかつ 2	
			ろっかしよしよかつ 3	
			ろっかしよしよかつ 4	
			ろっかしよしよかつ 5	
			ろっかしよしよかつ 6	
			ろっかしよしよかつ 7	
			ろっかしよしよかつ 8	
			ろっかしよしよかつ 9	
			ろっかしよしよかつ 10	
			ろっかしよしよかつ 11	
			ろっかしよしよかつ 12	
			ろっかしよしよかつ 13	
			ろっかしよしよかつ 14	
	六ヶ所署北	化学車	ろっかしよ きた かがく 1	六北化学
		ポンプ車	ろっかしよ きた たんく 1	六北タンク 1
		資機材搬送車	ろっかしよ きた しきざい 1	六北資搬
		救急車	ろっかしよ きた きゅうきゅう 1	六北救急
		北分署 携帯 1	ろっかしよ 2 0 1	六北携 1
		北分署 携帯 2	ろっかしよ 2 0 2	六北携 1
		北分署 携帯 3	ろっかしよ 2 0 3	六北携 1
		署活系無線機	きたしよかつ 1	署活 1 署活 2
			きたしよかつ 2	
			きたしよかつ 3	
			きたしよかつ 4	
			きたしよかつ 5	
	六ヶ所署南	化学車	ろっかしよ みなみ かがく 1	六南化学
		広報車	ろっかしよ みなみ こうほう 1	六南広報
		救急車	ろっかしよ みなみ きゅうきゅう 1	六南救急
		南分署 携帯 1	ろっかしよ 3 0 1	六南携 1
		南分署 携帯 2	ろっかしよ 3 0 2	六南携 2
		南分署 携帯 3	ろっかしよ 3 0 3	六南携 3
		署活系無線機	みなみしよかつ 1	署活 1 署活 2
			みなみしよかつ 2	
			みなみしよかつ 3	
			みなみしよかつ 4	
			みなみしよかつ 5	

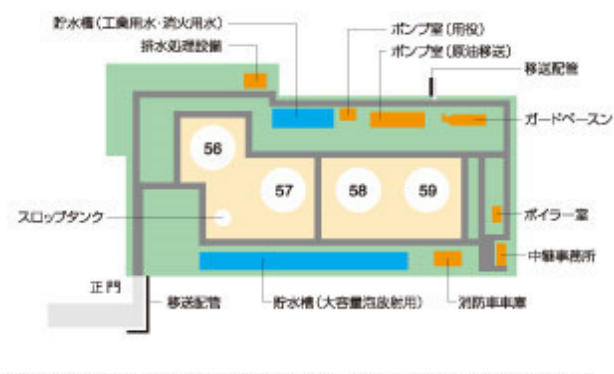
- ・ むつ小川原国家石油備蓄基地の概要
- ・ 原子燃料関係施設の概要

むつ小川原国家石油備蓄基地の概要

基地全体配置図



中継ポンプ場配置図



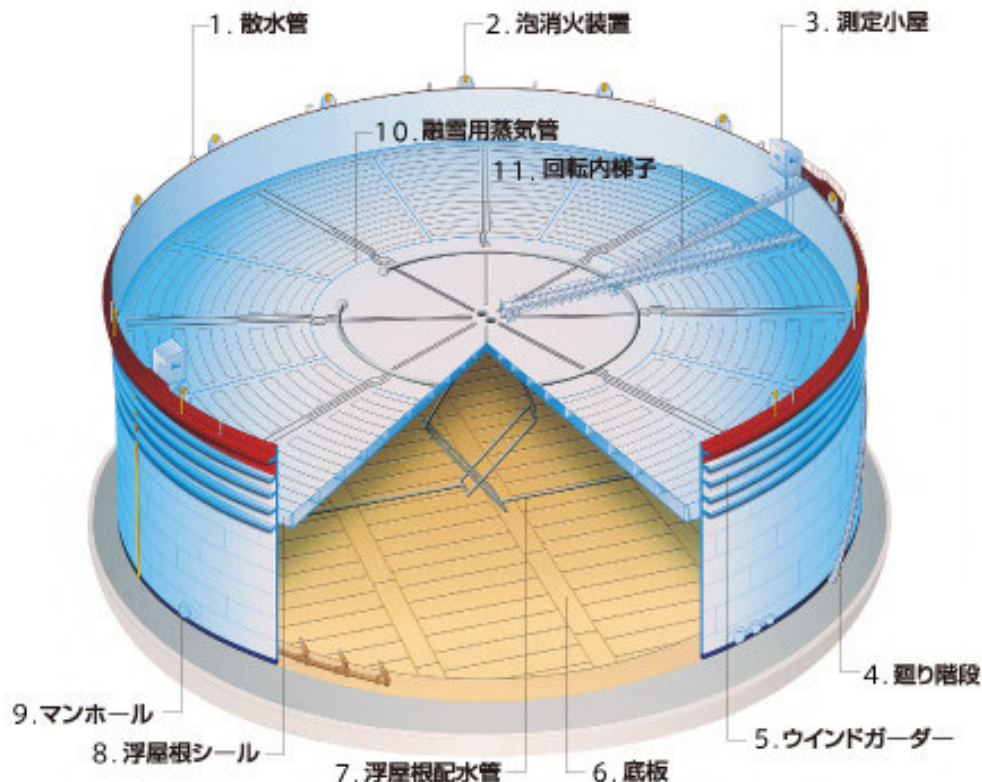
貯蔵基地配置図



原油タンクの構造

原油タンクは、原油の劣化や成分の蒸発の少ない浮屋根式としています。冬季の積雪に備えて、浮屋根は二重構造（ダブルデッキ）とし屋根上に蒸気配管、側壁上に散水管を融雪装置として備えています。

また、タンクには、万一の火災に計器室から遠隔操作で消火活動を行えるよう泡消火装置を取り付けています。更にタンクには、総延長14kmに及ぶ構内道路兼用の防油堤や仕切堤、外周防止堤で囲むなどの防災対策を施しています。



【主要施設の概要】

	《貯蔵基地》	《中継ポンプ場》
①用地面積	約240ha（約73万坪）	約13ha（約4万坪）
②タンク設備	貯蔵タンク	中継タンク
	鋼製ダブルデッキ浮屋根式タンク	
	11.1万KL×51基	3.7万KL×4基
	内径81.5m 高さ24m	内径47.5m 高さ24m
③操油設備	移送ポンプ 2,300KL/時/4台	中継ポンプ 3,000KL/時×4台
④用役設備		
ボイラー	20t/時×3缶	5t/時×1缶
工業用水貯水槽	1,500m³×2基	1,000m³×2基
受電設備	9,000KVA	750KVA
⑤環境保全設備		
排水処理設備	処理容量50t/時	処理容量30t/時
ガードベースン	3,500m³×1基	500m³×1基
⑥消火設備		
消火用貯水槽	54,000m³×1基 3,000m³×2基	23,000m³×1基 2,500m³×2基
消火ポンプ	1,950m³/時×2台 600m³/時×4台	600m³/時×2台
消防自動車	省力型大型化学高所放水車×1台	省力型大型化学高所放水車×1台
	省力型甲種普通化学消防車×2台	泡原液搬送車×1台
	泡原液搬送車×1台	
	乙種普通化学消防車×1台	
⑦受払設備	30万DWT級一点けい留ブイバース×1基	
	SBM作業船兼消防船(295t)・オイルフェンス展張船(258t)・油回収バージ船(162t)	各1艘
	準D型オイルフェンス×2,400m B型オイルフェンス×160m	
⑧移送配管	陸域（中継ポンプ場⇄貯蔵基地入口）内径1.2m 配管長さ8.2km	
	海域（一点けい留ブイ⇄中継ポンプ場）内径1.3m 配管長さ4.2km	
⑨計装保安設備	漏洩検知設備 海域レーダー監視設備	
	工業用テレビジョン監視設備 気象海象観測情報処理設備等	



貯蔵基地（奥が太平洋）

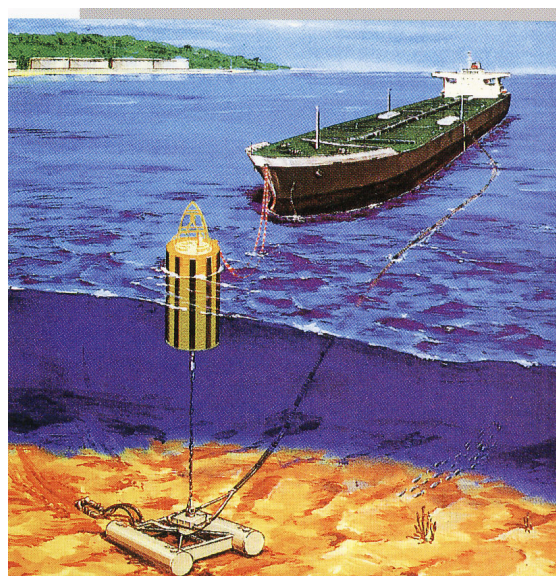


中継ポンプ場（右上） 作業船管理場（左下）

原油は、むつ小川原港の沖合 3 km に設置された一点係留ブイに着標したタンカーから 4 km の海底・海浜配管を通り、一旦中継ポンプ場のタンクに入ります。

そして、ポンプにより加圧され、全長 8 km の陸上移送配管を通り、標高 60 m 丘陵に位置する貯蔵基地に送られます。

東西 3 km、南北 800 m の基地には 11 万 KL タンク 51 基（総容量 570 万 KL）の他、各設備の運転操作・監視等を行う総合計器室を備えた管理棟があります。



沖合 3 km 一点係留ブイ



計器室での運転及び監視業務



陸上防災訓練



大容量泡放射訓練



海上防災訓練



流出油防除訓練



オイルフェンス展張作業



マリンホース取付作業



貯蔵基地貯水槽

原子燃料関係施設の概要

原子力発電の燃料となる天然ウランは精錬・転換・濃縮・再転換・成型加工という一連の工程を経て、燃料集合体に加工され、発電所で使用する。使用済燃料の中には燃え残ったウランやプルトニウムがあり、これらを再処理して繰り返し使う「原子燃料サイクル」により、エネルギーの長期安定確保が可能となる。さらに、放射性廃棄物を徹底管理する設備があって初めて、ひとつにつながったサイクルが完結する。

当社では、「ウラン濃縮事業」、「高レベル放射性廃棄物貯蔵管理事業」、「低レベル廃棄物埋設事業」、「再処理事業」、「混合酸化物燃料加工事業」に取り組んでいる。

	再処理事業	高レベル放射性廃棄物貯蔵管理事業	混合酸化物燃料製造事業
規模	約380万m ³		
概要	ウラン燃料は3～4年間燃え続け、さらに再処理することで繰り返し利用することができます。多くの原子力発電所で利用されている軽水炉では主にウラン 235 からエネルギーを取り出していますが、ウラン 235 が放出した中性子をウラン 238 が吸収すると、ウラン 238 の一部がプルトニウムに変化します。このプルトニウムと燃え残っているウラン 235 を再処理して取り出し、新しい燃料として使えるようにする、というのが再処理工場です。	使用済燃料を再処理することにより有用なウランとプルトニウムを分離した後、放射能レベルが高い核分裂生成物が残ります。この放射能レベルの高い核分裂生成物を高レベル放射性廃棄物といいます。これらは、熔融炉の中で溶かしたガラス原料と混ぜ合わせ、キャニスター（ステンレス製容器）に入れ冷やし固めます（ガラス固化体）。安定な形態に固化した後、30年から50年間程度冷却するための貯蔵を行います。	ウランには、核分裂しやすい（燃えやすい）ウラン235と、核分裂しにくい（燃えにくい）ウラン238があります。ウラン燃料は、燃えやすいウラン235の割合を3～5%に高めたものですが、この燃えやすいウラン235の代わりに、再処理工場で使用済燃料から取り出したプルトニウムを使うのがウラン・プルトニウム混合酸化物 [Mixed OXide] 燃料、つまりMOX燃料です。 本事業では、MOX燃料の加工を行います。
能力	年間の最大再処理能力 800トン U 一日あたりの最大再処理能力 4.8トン U 使用済燃料貯蔵設備の最大貯蔵能力 3,000トン U	返還廃棄物貯蔵容量ガラス固化体1,440本 将来的には2,880本	最大加工能力：130t—HM／年 建設規模 約85m×約85m（地上2階、地下3階）
	ウラン濃縮事業	低レベル廃棄物埋設事業	
規模	約360万m ³		
概要	天然ウラン鉱石の中に含まれているウラン235の含有率はわずか0.7%しかなく、このままでは原子力発電所（軽水炉）の燃料として使用することはできないため3～5%程度にまで濃縮する作業を行っている	原子力発電所や原子燃料サイクル施設で発生した「低レベル放射性廃棄物」をコンクリートピットへの処分を行っている	
能力	150トンSWU／年規模で平成4年操業開始、その後150トンSWU／年規模ずつ増設し、1,500トン／年規模まで増設予定	・1号廃棄物埋設地 4万立方メートル（200リットルドラム缶 20万本相当） ・2号廃棄物埋設地 4万立方メートル（200リットルドラム缶 20万本相当） 最終的には約60万立方メートル	

再処理施設／高レベル廃棄物貯蔵管理施設



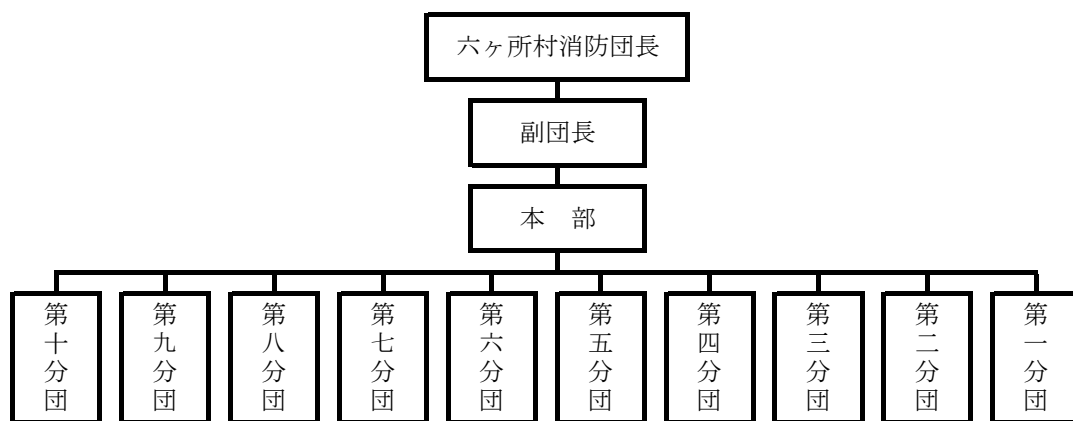
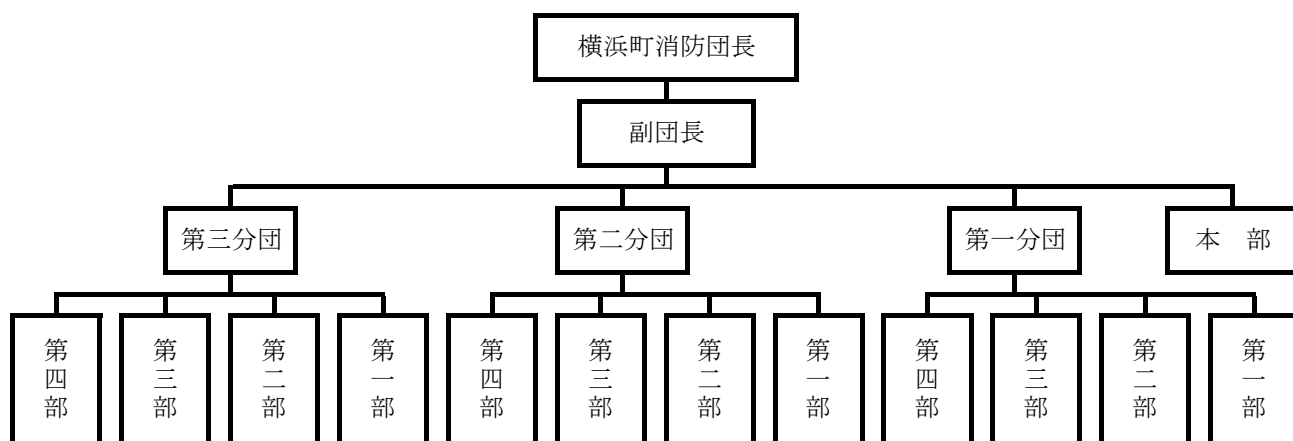
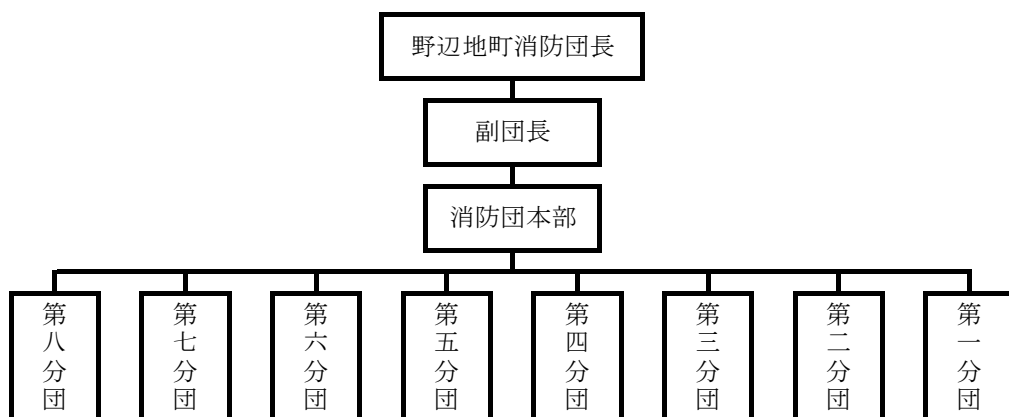
ウラン濃縮施設



消 防 団 関 係

消防団の組織

平成30年4月1日現在



歴代消防団長

平成30年4月1日現在

町村	歴順	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘要
野辺地町	初代	荒谷 勇介	昭和22年7月7日	昭和27年9月9日	
	2代	中村 久徳	昭和27年9月10日	昭和33年12月23日	
	3代	柳平 清太郎	昭和33年12月24日	昭和35年9月8日	
	4代	伊勢谷 竹治	昭和35年9月9日	昭和36年9月26日	
	5代	荒谷 勇介	昭和36年9月27日	昭和38年4月21日	
	6代	中谷 権太	昭和38年4月22日	昭和46年7月31日	
	7代	立花 正	昭和46年8月1日	平成元年7月31日	
	8代	村木 一郎	平成元年8月1日	平成8年7月31日	
	9代	八木橋 哲二	平成8年8月1日	平成10年7月31日	
	10代	相内 勝弘	平成10年8月1日	平成14年7月31日	
	11代	大湊 一郎	平成14年8月1日	現在	
横浜町	初代	柏谷 勇三	昭和23年1月11日	不詳	
	2代	杉山 武	不詳	不詳	
	3代	杉山 四郎	不詳	不詳	
	4代	新渡 豊太郎	昭和24年2月20日	昭和26年8月31日	
	5代	杉山 宇助	昭和26年9月1日	昭和36年8月30日	
	6代	杉山 勇一	昭和36年8月31日	昭和52年8月31日	
	7代	成田 弘治	昭和52年9月1日	昭和59年1月31日	
	8代	泊 義一	昭和59年2月1日	平成8年1月31日	
	9代	小関 隆一	平成8年2月1日	平成16年5月24日	
	10代	鳥山 真人	平成16年5月25日	平成22年5月31日	
	11代	小川 學	平成22年6月1日	平成28年3月31日	
	12代	菊池 清助	平成28年4月1日	現在	
六ヶ所村	初代	種市 忠七	昭和22年7月1日	昭和26年8月10日	
	2代	円子 秀雄	昭和26年8月11日	昭和38年8月10日	
	3代	橋本 喜代松	昭和38年8月11日	昭和50年7月30日	
	4代	橋本 嵩	昭和50年8月1日	昭和55年2月28日	
	5代	秋戸 喜代美	昭和55年3月3日	平成7年7月1日	
	6代	高田 利夫	平成7年8月1日	平成11年7月31日	
	7代	尾ヶ瀬 卯之吉	平成11年8月1日	平成15年7月31日	
	8代	及川 悦夫	平成15年8月1日	平成23年7月31日	
	9代	高橋 義経	平成23年8月1日	平成26年5月12日	
	10代	田村 七郎	平成26年5月13日	現在	

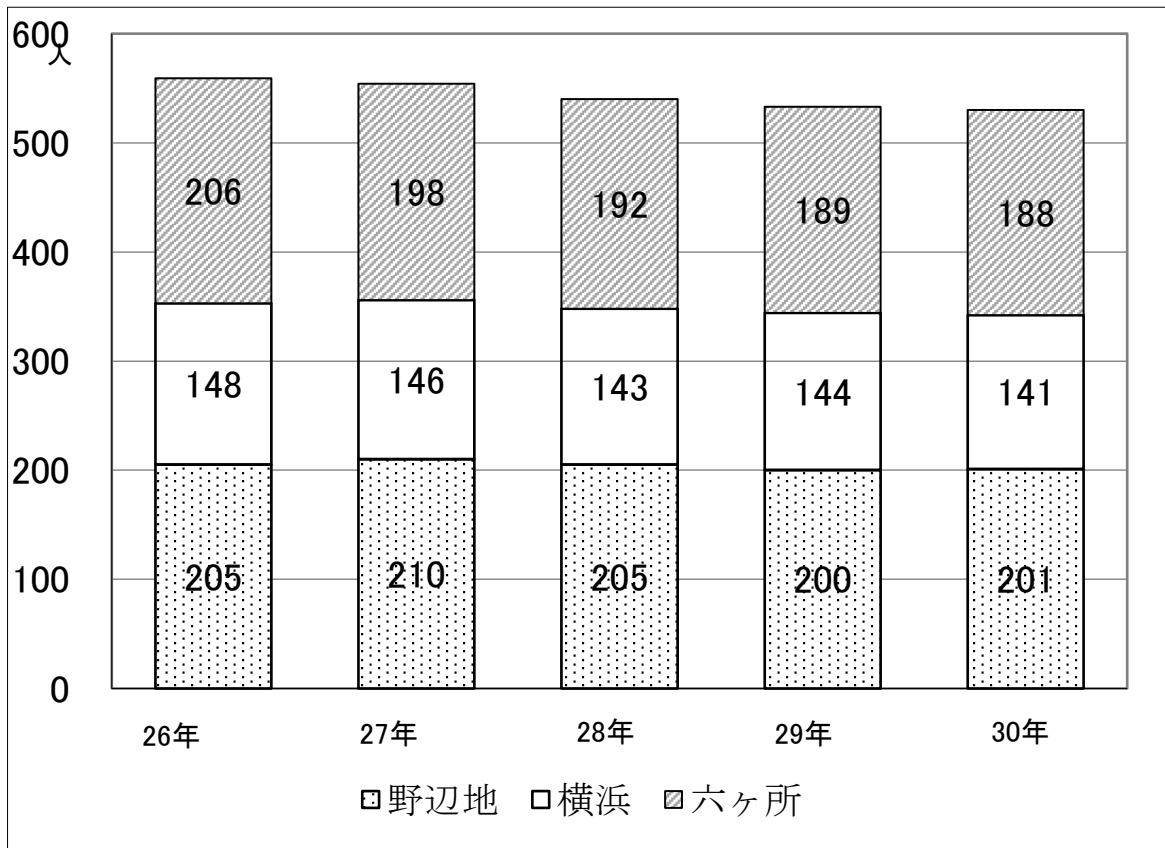
消防力と現有数

平成30年4月1日現在

区 分		町 村	計	野辺地町	横浜町	六ヶ所村
分 団 数			21	8	3	10
団 員	団 長		3	1	1	1
	副 団 長		9	3	3	3
	分 団 長		37	17	4	16
	副 分 団 長		37	8	14	15
	部 長		46	10	12	24
	班 長		57	16	13	28
	団 員		341	146	94	101
	計		530	201	141	188
	基準数(条例定数)		580	210	155	215
	充足率		91.4%	95.7%	91.0%	87.4%
資 機 材 等	消防ポンプ自動車		17	7	2	8
	水槽付消防ポンプ自動車		1			1
	小型動力ポンプ（付含む）積載車		17	2	9	6
	小型動力ポンプ					
	資機材搬送車		2	1		1
	防災パトロール車		2	2		
	広報車		2		1	1
	計		41	12	12	17

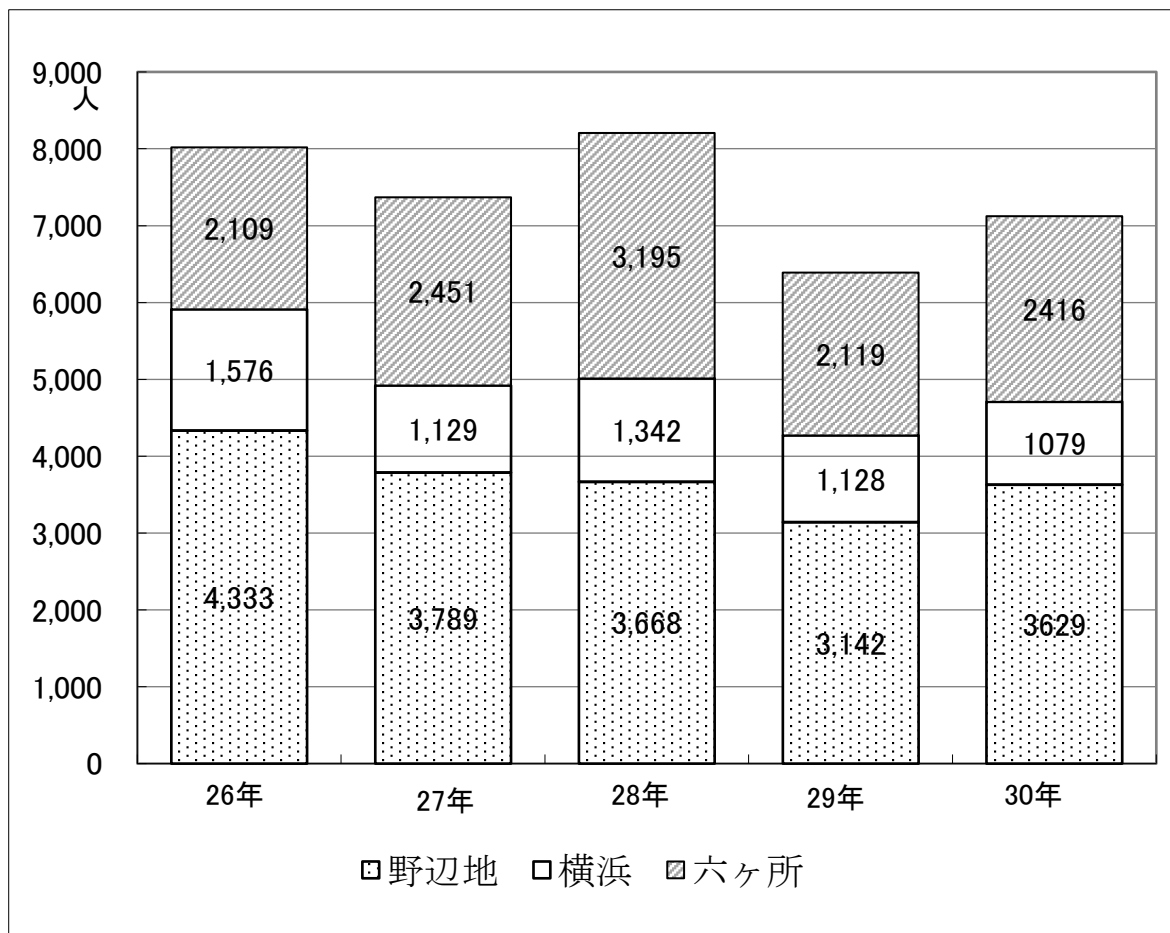
団員数の推移

各年4月1日現在



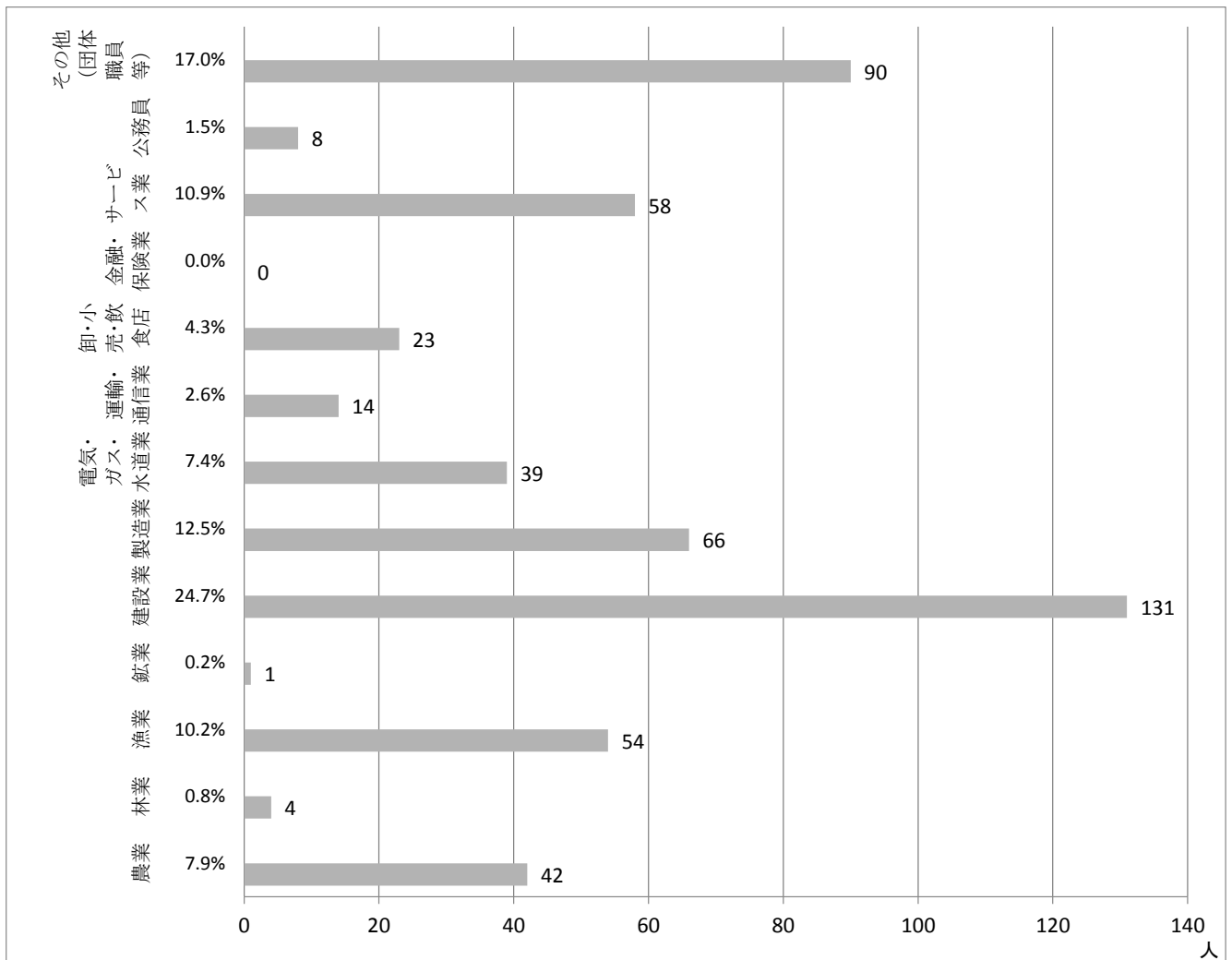
出動延べ人数の推移

各年1月1日～12月31日



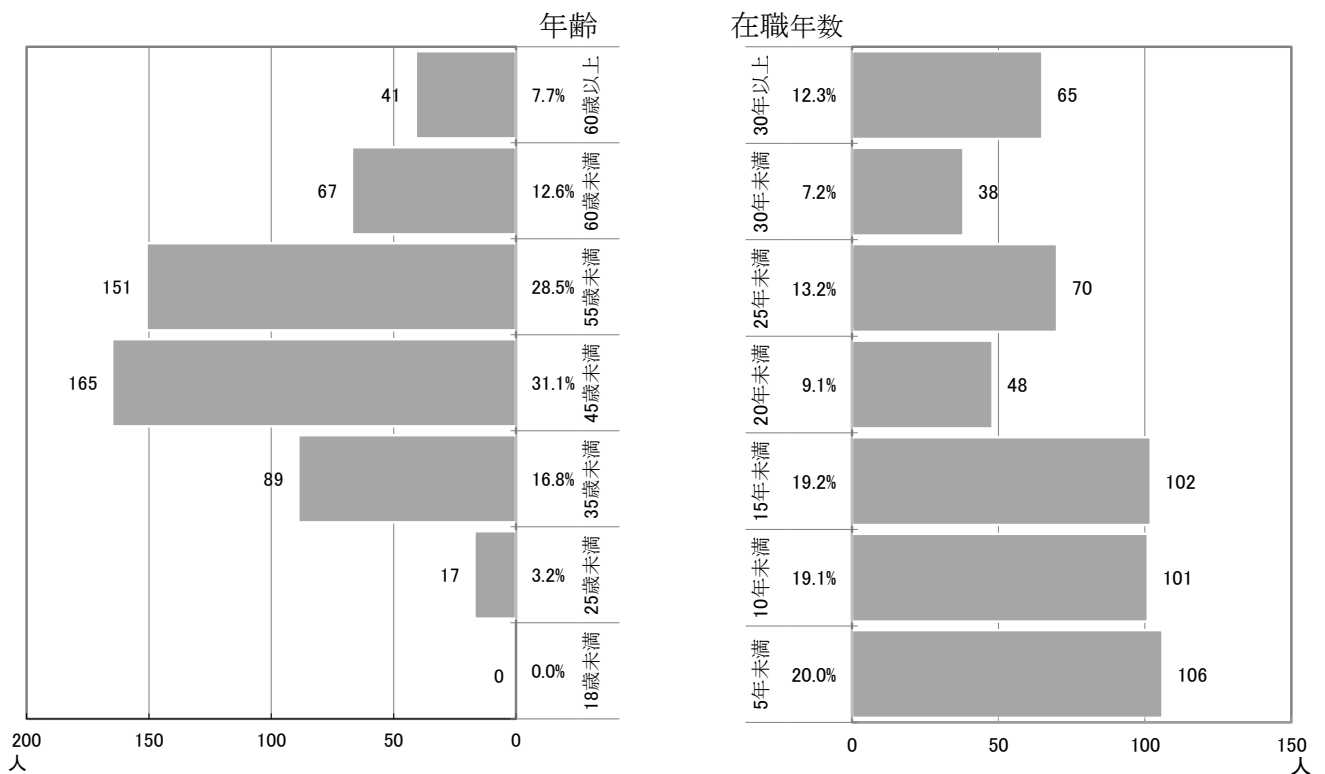
消防団員の職業構成

平成30年4月1日現在



消防団員の年齢と在職年数

平成29年4月1日現在



出動状況

平成30年1月1日～平成30年12月31日

区分 \ 町村	計			野辺地町		横浜町		六ヶ所村	
	割合	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
火 災	1.4%	7	69	4	18			3	51
風水害等の災害	2.0%	10	144	1	52			9	92
演習・訓練等	30.3%	155	2,423	127	1,718	3	33	25	672
救助活動				0	0				
広報・指導	9.0%	46	888	2	87	2	88	42	713
警防調査				0	0				
火災調査				0	0				
特別警戒	12.1%	62	976	22	834	40	142		
捜 索	0.2%	1	83					1	83
誤 報 等	0.6%	3	9	3	9				
そ の 他	44.5%	228	2,532	86	911	86	816	56	805
計	100.0%	512	7,124	245	3,629	131	1,079	136	2,416

報酬及び出動手当等

平成30年4月1日現在

町 村 区 分		野辺地町	横浜町	六ヶ所村
報酬 (年間)	団 長	51,000円	51,000円	70,100円
	副 団 長	36,000円	36,000円	58,700円
	分 団 長	22,500円	22,500円	42,900円
	副 分 団 長	20,500円	20,500円	38,700円
	部 長	17,500円	17,500円	31,500円
	班 長	14,500円	14,500円	31,500円
	団 員	13,500円	13,500円	31,000円
出動手当 (一人／一回)	火 災	2,000円	1,500円	火災・風水害その他災害・警戒・訓練は一回につき2,000円 捜索は一回につき6,400円（5時間未満の場合は3,200円）
	風 水 害 等 そ の 他 災 害			
	警 戒			
	訓 練			
その他の手当		会議その他の公務 1,500円（日）	水利管理手当 年額 15,000円 （各部）	機関管理手当 ①ポンプ車 35,000円 （1台／年） ②小型ポンプ付積載車 30,000円 （1台／年） ③可搬ポンプ 12,500円 （1台／年）